

地域連携・社会貢献資料集

(令和7年度実績調査)

令和8年3月

別府大学・別府大学短期大学部

[目次]

I 地域貢献の方針と自治体等との交流協定

1. 地域貢献・産学連携の方針・・・・・・・・・・1
2. 自治体等との交流協定・・・・・・・・・・3

II 別府大学における地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・・・4
- 2-1. 自治体の委員等・・・・・・・・・・14
- 2-2. その他の委員等・・・・・・・・・・18
3. 研修会等の講師・・・・・・・・・・22
4. 受託研究・共同研究・技術相談・・・・・・・・27
5. 他の学校教育機関等との連携・・・・・・・・32
6. その他の地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・37

III 別府大学短期大学部における地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・・・40
- 2-1. 自治体の委員等・・・・・・・・・・41
- 2-2. その他の委員等・・・・・・・・・・42
3. 研修会等の講師・・・・・・・・・・43
4. 受託研究・共同研究・技術相談・・・・・・・・48
5. 他の学校教育機関等との連携・・・・・・・・49
6. その他の地域連携・社会貢献活動・・・・・・・・51

I 地域貢献の方針と自治体等との交流協定

別府大学・別府大学短期大学部地域貢献の方針

大学企画運営会議（平成22年10月6日）

短大学科長会議（平成22年10月6日）

別府大学・別府大学短期大学部は、建学の精神「真理はわれらを自由にする」のもと、地域から信頼される人材育成に努めるとともに、本学が有する人的・物的、学術的資源を地域のニーズに応じて提供し、地域の学術・文化・生涯学習の発展に寄与し、積極的に地域貢献に取り組んでまいります。

1. 生涯学習への貢献

県民の多様なニーズに応え、公開講座や展覧会、シンポジウムなどの開催をはじめ、生涯学習の推進に貢献します。

2. 自治体や団体との連携

大分県や別府市などの自治体、地域の自治会、企業、NPO法人、各種団体などとの交流を深め、地域が抱える様々な課題に対応した地域研究や地域と連携したプロジェクトを推進し、大学の知的資源を活用した支援を行ないます。

3. 産学官の連携

地域の歴史や文化、文化財、教育、福祉、食と健康、産業の振興など学部・学科の特性を生かした産学官連携を進めます。

4. 教育現場との連携

地域の大学として幼稚園、小学校、中学校、高等学校等への教育支援に努め、高大連携の推進を図ります。

5. 地域への優秀な人材の供給

地域振興などに貢献できる優秀な人材の育成に努め、大学教育を通じて地域貢献に寄与します。

学校法人別府大学産学官連携ポリシー

平成22年6月23日

理事長 裁定

別府大学及び別府大学短期大学部（以下「本学」という。）は、地域との連携や社会貢献が本学の重要な使命と考え、本学の知の成果を積極的に社会へ還元することにより文化と産業の発展に貢献し、あわせて人材の育成に努める。この目的を実現するため、本ポリシーを策定し、さらに産学官連携活動に積極的に取り組む。

1. 本学の知の成果を積極的に社会に還元し、文化と産業の発展に貢献する。
2. 透明性の高い産学官連携活動を推進し、社会に対する説明責任を果たす。
3. 本学の知を積極的に社会に活かすことを通じて、本学の教育と研究の社会的な価値を一層高める。
4. 産学官連携活動を通じて、社会の発展や文化の発展に貢献できる人材を育成する。

1. 自治体等との交流協定

自治体名		協定日	締結主体	備考
1	宇佐市	平成6年7月1日	学校法人	宇佐教育研究センターを主とした交流協定
		平成27年3月23日	学校法人	上記協定を引き継いで包括的な交流協定を締結
2	別府市	平成16年3月30日	学校法人	別府市・別府商工会議所とのまちづくり協定
		令和2年10月26日	大学・短大	別府市・別府商工会議所との湯のまち協働推進協定
3	日田市	平成15年4月1日	大学	日田市教育委員会との協定
		平成18年1月30日	学校法人	教育委員会との協定を引き継いで新協定を締結
4	由布市	平成12年2月23日	学校法人	旧狭間町との協定
		平成18年2月17日	学校法人	旧狭間町との協定を引き継いで新協定を締結
5	大分県	平成22年1月14日	学校法人	棚田プロジェクトに関する県・県農業農村振興公社との三者協定
		平成26年1月16日	学校法人	包括的な交流協定を締結
6	国東市	平成22年1月26日	学校法人	包括的な交流協定
7	竹田市	平成22年5月16日	学校法人	包括的な交流協定
8	杵築市	平成22年7月20日	学校法人	包括的な交流協定
9	姫島村	平成22年7月26日	学校法人	包括的な交流協定
10	大分市	平成22年8月18日	学校法人	包括的な交流協定
11	豊後高田市	平成22年10月10日	学校法人	包括的な交流協定
12	日出町	平成22年10月14日	学校法人	包括的な交流協定
13	中津市	平成26年12月18日	学校法人	包括的な交流協定
14	臼杵市	平成26年12月25日	学校法人	包括的な交流協定
15	豊後大野市	平成27年2月16日	学校法人	包括的な交流協定
16	佐伯市	平成27年2月26日	学校法人	包括的な交流協定
17	玖珠町	平成27年7月14日	学校法人	包括的な交流協定
18	九重町	平成27年6月9日	学校法人	包括的な交流協定
19	津久見市	平成27年11月24日	学校法人	包括的な交流協定

2. 大学との交流協定

大学名	協定日	締結主体	備考
大分大学	平成18年12月20日	大学	単位互換協定
	平成22年1月	短大	単位互換協定
大分高等教育協議会	平成23年5月24日	大学・短大	県内9高等教育機関で構成
地域連携研究 コンソーシアム大分	平成19年9月20日	大学・短大	大分高等教育協議会の設置組織
とよのまなび コンソーシアムおおいた	平成23年2月23日	大学・短大	大分高等教育協議会の設置組織
特定非営利法人 大学コンソーシアムおおいた	平成16年7月9日	大学・短大	県内9高等教育機関で構成
大学等による「おおいた創生」推進協議会	平成27年10月29日	大学・短大 ・自治体 ・企業等	地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）
おおいた地域連携 プラットフォーム	令和3年4月	大学・短大 ・自治体 ・企業等	「大分高等教育協議会」と「大学等による「おおいた創生」推進協議会」を統合した組織

3. 企業との交流協定

企業名	協定日	締結主体	備考
大分銀行	平成27年9月9日	大学・短大	連携に関する協定
大分みらい信用金庫	平成28年3月7日	大学・短大	連携に関する協定
大分県信用組合	平成28年4月13日	大学・短大	連携に関する協定
生活協同組合コープおおいた	令和3年6月25日	大学・短大	連携に関する協定
㈱西石油グループ	令和7年7月18日	大学・短大	連携に関する協定

Ⅱ 別府大学における地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
別府大学大学院主催 講演会・シンポジウム 「書く／描く／画く一粘土板からiPadまで」	人は古来よりさまざまな方法でさまざまなことを「かいて」きた。手紙、日記、家計簿から文学や業務文書、歴史まで、または絵画からプログラミングまで、その例は枚挙にいとまがない。さらに自分の内にあるものを外に向けて発信・公開するという点では、近年のインターネットを見ればその盛況ぶりは一目瞭然である。ブログ、ウェブサイトは言うまでもなく、各種SNSなどもその一例である。こうした現象は人間の「表現への欲求」とでもいべきものの現れと言えるであろう。本講演会・シンポジウムではそうした外へ向けて何かを「かく」ことの意味、または内面にあるものを表現することの意義についてさまざまな専門的視点から検討した。	R7.10.25	有	20名	別府市	田中 裕介 梅木 美樹 ○河野 豊	大学院文学研究科 大学院食物栄養科学 研究科 研究出版委員会
『毎日新聞(大分版)』 はがき随筆選者	『毎日新聞(大分版)』の読者投稿欄「はがき随筆」の選者を担当。毎月1回、月間賞を選考し、選評を紙面に掲載している。年1回の「はがき随筆大分県大賞」の表彰式では講話も担当。	R7.4.1～ R8.3.31	無		大分県	高木 伸幸	国際言語・文化学科
九州芸術祭文学賞 大分地区選考委員	公益財団法人・九州文化協会が主催する「九州芸術祭文学賞」の大分地区選考委員を担当。九州芸術祭は令和7年度で55周年を迎える伝統ある文学賞。九州各県の優秀作から最優秀作が選出され、文芸春秋社の文芸誌『文学界』で発表される。高木は毎年10月開催の選考会に選考委員の1人として出席し、県優秀作を決定。「選評」を『大分合同新聞』(令和8年2月7日)に発表した。	R7.8～ R7.10	無		大分県	高木 伸幸	国際言語・文化学科
野津原方言調査会と別大学生による『野津原方言集』を介した交流会(Youtube用動画の制作)	令和7年度で6年目となる『野津原方言集』電子化作業(未修整分の補完)を通じて交流を行った。成果物である、Youtube用動画「のっはるのこぼ7」および「のっはるのこぼ8」を夏・冬の交流会にてそれぞれ制作・上映した。第1回交流会は令和8年7月24日(Zoom)『野津原方言集』の中の「河童物語」の朗読動画上映、「のっはるクイズ」「方言クイズ」「若者ことばクイズ」で交流した。第2回交流会は令和8年1月10日(野津原市民センター:対面)。佐藤源治さんの追悼動画『歩く日近うなっち』上映、「のっはるクイズ」「方言クイズ」等で交流した。	R.7.4.11～ R.8.1.10	有	17名	大分市	松田 美香	国際言語・文化学科
べっぶ浜協業師祭りにおける「見立て細工」の制作および展示	地域社会との連携と学生の学修機会の創出のため、本学科芸術表現コースは、長い歴史を持つ「べっぶ浜協業師祭り」の「見立て細工」に作品を出展した。アイデアを「発展演習」の授業内にて細め、授業に祭りの実行委員2名に来ていただき、レクチャーを受けた。テーマ「大分県の名物」に沿った作品を制作し、展示した。	R.7.08.28 ～R.7.8.31	有	25名	別府市	○金 孝源 松田 美香 甲元 隆則	国際言語・文化学科
第37回大分方言まるだし弁論大会審査員	大分方言まるだし弁論大会実行委員会主催の方言弁論大会の審査員として参加した。	R7.10.19	無		豊後高田市	松田 美香	国際言語・文化学科
第73回九州学生柔道優勝大会および第33回九州学生女子柔道優勝大会 審判員	福岡市の福岡武道館において、九州地区の学生が団体戦で優勝を争い、全日本学生柔道優勝大会の予選として開催される大会で、審判員として大会運営に協力した。	R7.5.17～ R7.5.18	有	10名	その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
第73回大分県高等学校総合体育大会 柔道競技 審判長	大分市のクラサス武道スポーツセンターにおいて、大分県の高校生たちが、九州、全国大会出場をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R7.5.31～ R7.6.1	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
第3回大分県ジュニア柔道体重別選手権大会兼九州ジュニア柔道体重別選手権大会 予選会 審判長	大分市のサイクルショップコダマ大洲アリーナにおいて、20歳以下の選手、男女体重別各7階級で優勝を争い、九州大会への派遣代表選手を選考する柔道大会が開催され、審判長として大会運営に協力した。	R7.6.8	有	5名	その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
第4回 大分県柔道体重別選手権大会兼国民スポーツ大会選手選考会 審判長	大分市のサイクルショップコダマ大洲アリーナにおいて、国民スポーツ大会の大分県代表選手選考をかけた成年の柔道県大会において、審判長として大会運営に協力した。	R7.6.8	有	4名	大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
第75回全九州高等学校柔道競技大会 審判長	大分市のクラスス武道スポーツセンターにおいて、九州各県から予選を勝ち上がった高校生達が、団体と個人戦で優勝を争う柔道大会で、審判長として大会運営に協力した。	R7.6.21～ R7.6.22	有	11名	その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
第43回九州少年柔道大会 審判長	大分市のクラスス武道スポーツセンターにおいて、九州各県から集まった少年達が、団体戦と個人戦で優勝を争う柔道大会において、審判長として大会運営に協力した。	R7.7.12～ R7.7.13	無		その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
令和7年度金鷲旗高校柔道大会 審判員	福岡市の福岡市総合体育館において、全国各地より集まった高校生達が団体戦で優勝を争う全国大会で、審判員として大会運営に協力した。	R7.7.22～ R7.7.24	無		その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
第63回大分県中学校総合体育大会 柔道競技 審判員	大分市のサイクルショップコダマ大洲アリーナにおいて、大分県の中学生たちが、九州、全国大会出場をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R7.7.25	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
第68回九州学生柔道体重別選手権大会 第38回九州学生女子柔道体重別選手権大会 審判員	福岡市の福岡武道館において、九州各地区の学生達が男女各7階級に分かれて全国大会出場をかけて対戦する大会で、審判員として大会運営に協力した。	R7.8.30	有	11名	その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
令和7年度大分県柔道連盟夏季昇段審査会 形審査員	大分市のサイクルショップコダマ大洲アリーナにおいて、柔道の昇段審査が実施され、形審査員として柔道の昇段業務に協力した。	R7.8.31	有	2名	その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
第78回大分県民スポーツ大会柔道競技 別府市女子監督	大分市のクラスス武道スポーツセンターにおいて、大分県各郡市対抗で、男女に分かれて、団体戦で優勝を争う大会で、別府市の女子監督としてチームを率いた。学生が別府市代表として4名出場。	R7.9.14	有	4名	別府市	阿部 淳	国際言語・文化学科
第79回国民スポーツ大会柔道競技 大分県女子監督	滋賀県長浜市の湖北THGツインアリーナにおいて、男女に分かれ団体戦で優勝を争う国民スポーツ大会柔道競技において、大分県の女子監督としてチームを率いた。学生が大分県代表選手として1名出場。	R7.10.5	有	1名	大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
令和7年度大分県中学校新人柔道大会 審判長	大分市のサイクルショップコダマ大洲アリーナにおいて、大分県内1,2年生の中学生たちが優勝を争う柔道競技の県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R7.10.11～ R7.10.12	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
令和7年度大分県高等学校新人柔道大会 審判長	大分市のクラスス武道スポーツセンターにおいて、大分県の高校1,2年生たちが、九州大会出場をかけて団体と個人で対戦する柔道競技の県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R7.10.19	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
令和7年度第48回全国高等学校柔道選手権大会大分県大会 審判長	大分市のサイクルショップコダマ大洲アリーナにおいて、大分県の高校1,2年生たちが、全国大会出場をかけて団体と個人で対戦する柔道競技の県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R8.1.24～ R8.1.25	無		大分県	阿部 淳	国際言語・文化学科
令和7年度大分県柔道連盟冬季昇段審査会 形審査員	大分市のクラスス武道スポーツセンターにおいて、柔道の昇段審査が実施され、形審査員として柔道の昇段業務に協力した。	R8.2.7	有	2名	その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
第54回大分県柔道選手権大会及び第41回大分県女子柔道選手権大会 審判長	大分市のクラスス武道スポーツセンターにおいて、男女に分かれ高校3年生以上の男性および、中学2年生以上の女性たちが体重無差別の個人戦で九州大会出場をかけて対戦する柔道競技の県大会で、審判長として大会運営に協力した。	R8.2.8	有	8名	その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
第41回大分県中学生体重別選手権大会	大分市のクラスス武道スポーツセンターにおいて、大分県内1,2年生の中学生たちが、夏の大会のシード権を掛けて個人戦で優勝を争う柔道競技の県大会で、審判員として大会運営に協力した。	R8.3.7	無		その他	阿部 淳	国際言語・文化学科
令和7年度考古学講座「戦国時代から近世社会の成立を考える」	戦国時代において、鉄砲や大砲の運用から、「戦争」と「政治」そして「経済」・「社会」がそれまでよりも強く結びついたことから、「軍事革命」をきっかけとして、近世社会の成立を加速させた	R7.9.27	無		日田市	上野 淳也	史学・文化財学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
令和7年度公開授業 クローカルと文化	本学教員やゲストスピーカーを招き別府をはじめ大分県内や九州・沖縄の文化、歴史、食、観光などを通して地域の基本知識を学習するものである。また、別府市内でのフィールドワークや学生発表を通して、地域への誇りや愛着を再認識し、地域アイデンティティを確立させることを目的とする。さらにそこから地域の活性化につながっていくことを期待する。2コマ分、大分県信用組合の後援を受ける寄附講座となっている。	R7.09.26. ～ R8.01.09.	有	229名	その他	小野 貴史 上野 淳也	別府大学
九州文化財保存推進連絡 会議	別府大学研究ブランディング事業で組織した、九州各県の自治体の文化財行政専門職員で構成される九州文化財保存推進連絡会議の第10回目を、令和7年7月26日(土)の13:00～メディアホールで実施した。会議には5団体が参加し、令和7年度の活動報告等を行った。	R7.7.26	無		大分県	田中 裕介 篠崎 悠美子 白峰 旬 上野 淳也 ○玉川 剛司 福西 大輔 赤松 秀亮	史学・文化財学科
九州文化財保存学研究会	九州文化財保存推進連絡会議後(同日)に、研究者や一般の参加者向けに組織した研究会(第10回九州文化財保存学研究会)を開催した。内容は、「九州における3D考古学の実践と活用」である。研究会では、まず別府大学における3D考古学の実践と活用(玉川剛司(別府大学准教授)、次に「石碑の三次元計測と銘文の可視化—熊本城清涼園内所在の記念碑を事例に—」矢野稔貴氏(熊本城調査研究センター)、次に「九州文化財計測支援集団」永見秀徳(九州文化財計測支援集団)、最後に「GIS・RTK・3Dを利用した埋蔵文化財照会から確認調査までのデジタルフロー」宮本利邦(阿蘇市教育委員会)という内容であった。参加団体は10団体であった。	R7.7.26	有	80名	大分県	田中 裕介 篠崎 悠美子 白峰 旬 上野 淳也 ○玉川 剛司 福西 大輔 赤松 秀亮	史学・文化財学科
九州文化財保存学研究会	九州文化財保存研究会として、研究会の翌日の7月27日(日)にワークショップ「写真測量(SfM/MVS)講座」を実施した。内容としては、本学附属博物館にて、九州文化財計測支援集団の協力のもと3次元計測の概説、写真測量の撮影方法、レベル別ワークショップ、デモ、質疑応答を行った。九州各県から多くの文化財専門職員が参加した。	R7.7.27	有	10名	大分県	田中 裕介 篠崎 悠美子 白峰 旬 上野 淳也 ○玉川 剛司 福西 大輔 赤松 秀亮	史学・文化財学科
特別展 国立療養所 菊池恵楓園絵 画クラブ金陽会 作品展『「知 らない」を観に行こう。』	国立療養所 菊池恵楓園絵画クラブ金陽会 作品展『「知らない」を観に行こう。』の運営 2025(令和7)年5月20日(火)～6月1日(日)の間に別府大学同窓会事業として、作品展の展示・運営を実施した。本展示品は、全国に13カ所ある国立ハンセン病療養所の中でも最大規模の療養所である、菊池恵楓園(熊本県合志市)で1953年に発足した絵画クラブにおいて描かれた950点以上の作品のうち、九州にゆかりのある風景を中心に展示した。作品展を通じ、当時のハンセン病患者の心情や人権問題について、本学学生にも、考え機会になればという趣旨での展示であった。 参加者384名 主催:別府大学同窓会、別府大学附属博物館 共催:別府大学看護学部	R7.5.20～ 6.1	有	250名	大分県	玉川 剛司	史学・文化財学科
城原八幡大祭実施補助事 業	竹田市城原八幡宮の秋の例大祭の実施の補助を行なった。少子高齢化による神輿の担ぎ手などが減少したため、実施が難しくなっている祭りの維持に貢献した。専門演習・発展演習を受講した学生が中心となって参加した。	R7.10.12	有	19名	竹田市	福西 大輔	史学・文化財学科
第27回別府大学文化財セ ミナー「文化財科学の目から 見るアジアの資源流通」	「文化財科学の目から見るアジアの資源流通」を題として、別府大学文化財セミナーを行った。本学学生および地域住民を対象とした特別講演を実施した。ここでは、普段接する機会の少ない中央アジアの文化財についての解説を通じて、学生および地域住民がシルクロードの文化をより身近に感じられる機会を提供した。	R7.11.15	有	60名	その他	柳 成煜 ○上野 淳也	文化財研究所 史学・文化財学科
日本心理学会主催公開シ ンポジウム「高校生のための 心理学講座」	心理学により興味を持ってもらえるよう、高校生とその保護者、地域住民の方へ向けて心理学講座を行った。心理学における各領域の専門家を迎え、講義だけでなくワークも交えながら体験的に学んでもらうことができた。さらに、心理学を生かした専門職「公認心理師」の資格紹介を行ったことで、資格取得を目指す高校生にとっても進路選択に生かしてもらえる内容となった。	R7.12.14	有	8名	その他	日高 崇博 ○矢島 潤平 齊藤 哲也 針金 まゆみ 藤元 慎太郎	人間関係学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
臨床心理相談	大分県及び周辺県の住民を対象に、臨床心理学的支援(カウンセリング業務、心理アセスメント、スーパーヴァイス等)を行っている。 大学院生を陪席者として同席させ教育も行っている。 別府市をはじめとして、市町村及び企業とメンタルヘルスに関する連携をとっている(様式4を参照)	通年	有	16名	大分県	○矢島 潤平 石川 須美子 川崎 隆 齊藤 哲也 榑原 有紀 藤元 慎太郎 木村 さゆり 小野 貴美子 大嶋 美登子 中村 廣光 中野 明徳	臨床心理相談室
大分県こころの緊急支援活動	大分県内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校等の学校内外で生命に関わる重大な事件・事故が発生した場合、発生当日から当該学校にこころのケアを中心とした学校危機対応の支援を行っている。	随時	無	0名	大分県	○矢島 潤平 小野 貴美子	人間関係学科 臨床心理学専攻
別府市社会福祉協議会主催「別府福祉まつり」	別府市社会福祉協議会が主催する「別府市福祉まつり」において、ゼミの学生が子どもが遊ぶブース(ごちゃりんピックゾーン)を担当し、別府市社会福祉協議会の職員とともに企画運営を行った。令和7年7月4日に協力依頼があり、その後、ゼミのなかで企画の検討を行った。また、令和7年9月24日と10月8日の2回、別府市社会福祉協議会の担当者が来学し、学生とともに具体的な企画案の検討を行った。当日(令和7年11月16日)は学生とともに準備から当日の運営、来場者のサポートを行った。	R7.7.4～ R7.11.16	有	8名	別府市	日和 恭世	人間関係学科
よろうち！きつきオーリーブサロン	R8年1月28日に実施された杵築市山香病院が事務局を務める杵築市のがんサロンにて、ゼミの学生がレクリエーションを行った。R7年12月からゼミのなかで企画案の検討をはじめ、R8年1月7日にzoomにて事務局である杵築市山香病院のスタッフや杵築市の職員と打ち合わせを行った。当日は、サバイバーも家族もスタッフもみんなが参加できるようカルタの制作とカルタ大会を実施した。	R7.12～ R8.1.28	有	8名	杵築市	日和 恭世	人間関係学科
SCHOOL”S”プレゼンツつながろうフェス2025	広島県教育委員会事務局 学びの変革推進部 個別最適な学び担当からの依頼により、「SCHOOL”S”プレゼンツ つながろうフェス2025」のトークセッションに出演した。当該イベントは小・中学生、保護者、教育関係者を対象に、広島県教育委員会事務局 学びの変革推進部 個別最適な学び担当がそごう広島店の屋上にて開催した。依頼された報告者は自身の不登校経験や不登校研究の知見を話し、会場からの質疑応答に応じた。	R7.10.4	無		その他	佐々木 龍平	教職課程
令和7年度別府大学学長裁量経費事業 図書館を活用した「探究学習メソッド」 ワークショップ 「司書のしごと5:学校図書館を探検しよう！」	学校図書館の仕事への理解を深め、進路選択の参考とするため、講演会・ワークショップを実施した。本事業は高大連携事業の一環として行った。令和7年10月18日、別府大学石垣キャンパス附属図書館にて開催し、大分県内の高校教員および司書教諭課程履修者12名が参加した。講師には元別府大学司書講習講師の宍道勉氏を迎え、「学校図書館を探検しよう！」をテーマに実施した。学校図書館の役割や実務について、実践的に理解を深める機会となった。	R7.10.18	有	4名		○佐藤 晋之 工藤 邦彦	司書課程
令和7年度司書課程進路支援企画 「司書のしごと6: 図書館と絵本:だれもが愉しむために」特別講演	公共図書館の仕事への理解を深め、進路選択の参考とするため、講演会を実施した。令和7年11月8日、別府大学石垣キャンパス附属図書館にて対面で開催し、「図書館総合演習」履修者や司書課程学生、一般の参加者34名が参加した。講師には、元国立国会図書館国際子ども図書館長で瑞宝中綬章受章者の村山隆雄氏を迎え、「図書館と絵本:だれもが愉しむために」をテーマに講演いただいた。村山氏は司書課程の運営や国際的な図書館復興事業などの経験を踏まえ、図書館や絵本の役割について理解を深める機会となった。	R7.11.8	有	8名		○佐藤 晋之 工藤 邦彦	司書課程
「大分県産もち麦シンクタンク」	産学官金交流グループ「大分県産もち麦シンクタンク」の主任教員を担当した。企業と連携して、玖珠町産大麦の利用拡大につながる商品開発および基礎研究を実施した。	R7.4.1～			玖珠町	○梅木 美樹 仙波 和代	食物栄養学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
親子料理教室	地域住民を対象に、「魚が主役！親子で魚クッキング」をテーマとした親子料理教室を実施した。まず、魚に含まれる栄養素についての講義を行い、その後、魚を原料とした加工品を用いた調理実習を親子で行った。調理後は参加者全員で試食を行い、魚の魅力や家庭での活用方法について理解を深める機会となった。	R7.7.19	有	10名	別府市	梅木 美樹	食物栄養学科
独立行政法人国立病院機構別府医療センター受託研究・治験審査委員会外部委員	別府医療センター受託研究・治験審査委員会外部委員として審議に出席した。	R5.8.1～	無		別府市	梅木 美樹	食物栄養学科
別府大学公開授業「グローバルと文化」	令和7年度別府大学公開授業(第11回「グローバルと文化」)で「九州と世界の食文化」について講義した。	R7.12.5	無		その他	梅木 美樹	食物栄養学科
大分県福祉保健部県民健康増進課主催の大分県秋の健康促進イベント「あるとっく健康アクションDAY」へのブース出展	2025年9月28日に開催された大分県秋の健康促進イベント「あるとっく健康アクションDAY」に朝食摂取の啓発に関するブースを出展した。ブースでは、朝食パターンの調査、世界の朝食クイズ、朝食レシピおよび啓発チラシの配布、朝食に関するアンケートの4つの活動を実施した。	R7.9.28	有	3名	大分県	○津田 克彦 木村 靖浩	食物栄養学科
大分県水産加工業振興協議会「水産加工品新商品開発事業」	魚食文化の保護・継承及び日本型食生活実践のための取り組みを行った。食物栄養学科及び発酵食品学科学生を対象として、未利用魚を用いた調理実習、及び水産企業業に向けた発表会を行なった。卒業論文として取り組み、実用化に向けた検討を行う。	R6.10～R8.3	有	50名	大分県	○高松 伸枝	食物栄養学科
おおいた地域連携プラットフォーム・フィールドワーク支援事業	玖珠町商工会、玖珠町内菓子店、大分県、大分県食品衛生協会と共同で、学生が開発した食物アレルギー対応食品の商品開発を行い、あわせて大分県・大分県食品衛生協会の主催で大分県下食品関連企業関係者対象とし、食物アレルギー対応の実際と実装方法に関する研修会を行った。大分県出版の食物アレルギーパンフレットを成果物とした。卒業論文の一環として取り組み、事業2位として表彰された。	R7.7～R8.2	有	5名	玖珠町・大分県	○高松 伸枝	食物栄養学科
食物アレルギー栄養食事指導	豊後大野市民病院での食物アレルギー外来にて、専門医と連携した栄養食事指導を行い、学生見学や卒業論文での協力要請を行なった。	R7.4～R8.3	有	3名	豊後大野市	○高松 伸枝	食物栄養学科
食物アレルギー栄養食事指導	松山市内病院での食物アレルギー外来にて、専門医と連携した栄養食事指導を行い、学生見学や卒業論文での協力要請を行っている。	R7.4～R8.3	無		その他	○高松 伸枝	食物栄養学科
道の駅 地産地消プロジェクト	道の駅「みえ」で販売される地元特産品(ブルーベリー)を利用し、学生がその加工品(ドレッシング)を開発した。	R7.4～R8.3	有	3名	豊後大野市	○高松 伸枝	食物栄養学科
学生食育ボランティア(FES)の育成	別府市東部保健所、別府溝部学園、別府大学短期大学部と共同で現役大学生を対象に「学生食育ボランティア(FES)」の育成を行った。	R7.4～R8.2	有	46名	別府市	○中村 弘幸 高松 伸枝	食物栄養学科
県南で漁獲される未利用魚を用いた商品開発と料理の普及活動	佐伯市、鶴見漁港で漁獲される未利用魚を用いてその加工品を開発するとともに、未利用魚への理解を深める目的で一般市民への公開講座(ワークショップ)を開催した。	R7.4～R8.3	有	25名	佐伯市	○高松 伸枝	食物栄養学科
食物アレルギー料理コンテスト	第11回(公)ニッポンハム食の未来財団主催「食物アレルギー料理コンテスト」900作品の審査を行なった。科目選択学生へ出品を促した。	R7.4～R8.3	有	10名	その他	○高松 伸枝	食物栄養学科
食物アレルギー対応菓子研究発表会高校生限定「インクルーシブカフェ(InCafé)」in ホルトホール・別府大学	別府大学食物栄養学科4年生による卒業研究の一環として、商品開発に取り組んだ食品の試食会「インクルーシブ・カフェ(IN CAFE)」とその研究内容を高校生親子15組を対象に発表した。食物アレルギーをもつ参加高校生もおり、日常生活の不自由さや食べてみたい菓子など対話を通じて、双方の学びを深めることができた。	R7.10.19 R7.11.1	有	5名	玖珠町・大分県	○高松 伸枝	食物栄養学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
生活管理指導表と給食を考える一小児科医と管理栄養士・給食関係者との交流会	県下の著名な小児科の先生方と学校栄養士、栄養教諭、行政管理栄養士、教育委員会、現役の本学学生と卒業生のみなさんで52名の参加があった。大分大学医学部小児科学講座の玉井資先生のトピックスレクチャー、そして本学卒業生の佐藤真美子さんが別府市給食の現状を発表された。規定時間を大幅に上回る時間まで次々と質問が続き活発な討論となった。生活管理指導表を記入する小児科医と、給食を形にする現場管理栄養士の顔のみえる初の交流は意義深く、栄養教諭をめざす学生にとっても貴重な体験になったとの感想であった。	R7.12.14	有	10名	その他	○高松 伸枝	食物栄養学科
発達障害(神経発達症)とアレルギー疾患はなぜ増えたのか。克服する道はあるのか。	オンライン受講者を含め168名の参加があり、北海道から沖縄まで全国からの参加であった。タイムリーな話題であり、専門医から神経発達、アレルギー疾患と生活環境の関連、妊娠期・乳幼児期の生活や食事の重要性とともにエビデンスに基づき学べる大変有意義な内容を聞くことができたとの感想であった。保護者の他、医療専門職の参加も多く、データを用いた分かりやすい説明により理解が深まり、日常業務や子育て、専門的学習に活かしたいという声が多数見られた。もっと時間を多くとって研究内容やディスカッションを聞きたかったという意見もあった。	R8.1.11	有	4名	その他	○矢島 潤平 高松 伸枝	食物栄養学科
大分県おおいの食育人材バンク「健康寿命延伸・健康経営の推進」	大分県おおいの食育人材バンク「健康寿命延伸・健康経営の推進」 大分県信用組合の主催のけんしん大学講座にて人生100年時代を支える“食”の力～あなたの“ちょうどいい”を見つけよう～というタイトルで講演した。生活習慣病やサルコペニア・フレイルを予防するためには、自分に合った“ちょうどいい”食べ方を見つけることが重要である。今回は、「健康にいい食事で結局どうすればいいの？」と感じている方に、明日から無理なく続けられる食習慣のコツを紹介した。 時間：10時～11時30分 場所：大分県信用組合 本店5階ホール 地域の課題解決や、自社の事業を通じて社会貢献を考えている経営者や後継者、その従業員および顧客との会話や提案力に生かそうと自主的に参加している職員	R7.6.21	無		大分県	○平川 史子	大分県信用組合
大分市食生活改善推進協議会研修会	大分市食生活改善推進協議会研修会にて人生100年時代を支える“食”の力～あなたの“ちょうどいい”を見つけよう～というタイトルで講演した 時間：午前10時～11時 開催場所：ホルトホール大分 対象者：食生活改善推進員(60～80代の女性)	R7.10.7	無		大分市	○平川 史子	大分市食生活改善推進協議会
健康寿命日本一 大分推進フォーラム	大分県がトキハインダストリーあけのアクロスタウンで開催した「健康寿命日本一おおい推進フォーラム」に、本学 食物栄養科学部 食物栄養学科の教員2名および学生5名が参加した。登録企業ごとに個別ブースが設けられ、本学ブースでは、管理栄養士をめざす学生たちが来場者の皆さまに対し、食育SATシステム※を用いた栄養指導を行った。本学ブースには合計137名の方にお越しいただき、食事バランスが5つ星の方、また、ガラポンで当たりが出た方、合計33名には、同学部 発酵食品学科が開発した『別府温泉水あまざけ』をプレゼントし、大盛況のうちに終了した。 ※食育SATシステム：フードモデルを選び、センサーに乗せるだけで食事バランスをチェックでき、食事バランスを星の数で5段階評価してくれるなど、楽しく「サッと」食生活を学べるシステム。	R7.11.15	有	5	大分県	○吉村 良孝 ○平川 史子	大分県
令和7年度豊後高田市糖尿病性腎症重症化予防教室及びOBを対象としたフォロー教室の講師	豊後高田市において、2019年度より継続して行われている糖尿病性腎症の予備群を対象とした運動療法中心の予防事業の講師を務めた。	R7.5～ R8.3 (計11回)	有	2名	豊後高田市	吉村 良孝	食物栄養学科
令和7年度玖珠町生活習慣病予防教室の講師として2回	毎年開催される生活習慣病教室の5回ある内2回の運動部門を担当して、講義と実技指導を行なった。	R7.12.25、 R8.3.10	有	4名	玖珠町	吉村 良孝	食物栄養学科
令和7年度働き世代の健康づくり教室における講師	毎年開催される働き世代を対象とした健康づくり教室において運動の初め方について講義と実技指導を行なった。	R7.8.28	無		玖珠町	吉村 良孝	食物栄養学科
玖珠町健康福祉フェスタへの協力	毎年開催される玖珠町の健康・福祉分の方々が主催するフェスタに学生と参加して、1日に必要な野菜の量を当てるゲームや野菜を使ったおやつ製造、配布の協力をこなした。	R7.11.16	有	4名	玖珠町	吉村 良孝	食物栄養学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
令和7年度豊後高田市健康大学の講師	豊後高田市で毎年開催されている健康大学において特に糖尿病の予防について講義と運動の実技指導を行なった。	R7.10.23	無		豊後高田市	吉村 良孝	食物栄養学科
大分県健康寿命日本一おおい推進フォーラムへ大学代表として参加	大分県主催の健康寿命日本一おおい推進フォーラムへ出展してSATシステムを用いた食事の簡易調査と診断、アドバイスを学生・教員とともおこなった。	R7.11.15	有	5名	大分県	吉村 良孝 平川 史子	食物栄養学科
令和7年宇佐市健康推進員全体研修会の講師 2回	宇佐市が主催する健康指針委員全体研修会において、近年国民病とされている腎臓病の予防・解消について講義と運動療法の実技を行なった。	R7.10.14 R7.10.17	有	2名	宇佐市	吉村 良孝	食物栄養学科
令和7年度糖尿病性腎症重症化予防教室の講師	宇佐市が本年より企画された糖尿病性腎症重症化予防教室において糖尿病性腎症の予防に関する講義と運動療法の実技を行なった。	R7.12.11	有	2名	宇佐市	吉村 良孝	食物栄養学科
宇佐市youtube内の健康体操指導動画撮影	宇佐市が行っているyoutubeチャンネル内で自宅で行えるような運動指導の動画撮影を実施して配信して宇佐市民の健康維持増進へ役立てている。	R8.2.13	無		宇佐市	吉村 良孝	食物栄養学科
令和7年度豊後高田市健康づくり推進大会	豊後高田市の住民が実施している健康事業に関してその参加者の中から優秀な方地区の代表者へ表彰式が行われて、後半に運動の重要性や簡単にできる筋力トレーニングについて講義と実技指導を行なった。	R8.3.26	無		豊後高田市	吉村 良孝	食物栄養学科
令和7年度糖尿病性腎症重症化予防推進事業第2回支援検討会議	2019年度から継続している尿病性腎症重症化予防推進事業の報告会と症例検討会、来年度及び今後の方針についての会議に参加し、事業における運動部門の成果報告等を行なった。	R8.3.16	無		豊後高田市	吉村 良孝	食物栄養学科
ミニレシピ集作成	別府市いきいき健康推進課との連携にて、学生が考えたレシピの一部用いた野菜を用いたミニレシピ集4種類(①「+1品野菜で、毎日をカラフルに!!」を3種類、②「ベジたし」で、毎日をカラフルに!!」を1種類)の作成を行った。	R7.8~ R8.3	有	5名	別府市	中村 弘幸	食物栄養学科
大分県栄養士会災害時アクションカードの作成	本学学生が中心となり、大分県栄養士会の災害対策に関するアクションカードの作成を行った。大分県栄養士会災害対策支援部の担当者にご助言をいただきながら作成を行った。	R7.5~ R8.2	有	3名	その他	中村 弘幸	食物栄養学科
食品事業者との新商品開発	白杵市の食品事業者(GoRyoDon)と共同で、機械学習を活用した新規発酵食品開発に取り組んだ。試作したオリジナル商品をR7年11月に開催された別府大学学祭やR7年12月の白杵市イベント(USUKIフードパーク)で提供するなどしながら、評価収集を行った。	R7.6~継続 中	有	6名	白杵市	狩生 徹	発酵食品学科
USUKIフードパーク出展	白杵市がR7年12月21日開催したUSUKIフードパークにおいて、白杵市の食品事業者(GoRyoDon)及び(株)まちづくり白杵と共同で、開発中の新規発酵食品の紹介と発酵食品学科での実践学修内容の紹介を行った。	R7.12.21	有	4名	白杵市	狩生 徹	発酵食品学科
おおい地域連携プラットフォーム令和7年度フィールドワーク支援事業「重光家住宅主屋の廃業味噌蔵からの蔵つき微生物の探索とその有効利用」	フィールドワーク支援事業の一環として、学生とともに、国東市に所在する登録有形文化財「重光家住宅主屋」に併設された味噌蔵を対象に、地域課題である伝統文化の継承と発酵文化の再生に向けた取り組みを行った。現地調査および関係者への聞き取りを通じて、少子高齢化や担い手不足に伴う味噌づくりの衰退や文化財活用の課題について理解を深めた。あわせて、長年使用されていない味噌蔵に残存する可能性のある蔵付き酵母の探索・分離を行った。成果は報告書の提出およびウェブページ「課題解決事業 キャンパスおおい」により発表した。	R7.10~ R8.1	有	8名	国東市	陶山 明子	発酵食品学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
おおいた地域連携プラットフォーム令和7年度フィールドワーク支援事業「規格外トマトの有効利用ートマト酢の商品開発」	フィールドワーク支援事業の一環として、学生とともに、トマト生産における課題である規格外・未利用トマトの廃棄ロス削減と有効活用に取り組んだ。事前に対象者へのヒアリング項目を整理するとともに、技術的実現性の検証として大学内でトマト発酵液の試作を行った。あわせて、発酵過程に関与する微生物の分離・培養および同定を行い、発酵特性の把握を試みた。完成したトマト発酵液については、味認識装置による官能評価の数値化を行い、さらに抗酸化活性や血圧上昇抑制作用等の機能性評価を実施し、商品化の可能性を検討した。成果は報告書の提出およびウェブページ「課題解決事業 キャンパスおおいた」により発表した。	R7.10~ R8.1	有	9名	その他	陶山 明子	発酵食品学科
おおいた地域連携プラットフォーム令和7年度フィールドワーク支援事業「大学生によるフィールドワークを通じた放置竹林対策と竹資源の利活用提案事業」	フィールドワーク支援事業の一環として、学生とともに、杵築市山香町において放置竹林の整備と利活用に取り組む団体と連携し、地域課題である放置竹林問題への理解と資源活用の検討に取り組んだ。現地フィールドワークを通じて、竹林管理放棄の実態やその背景(担い手不足、収益性低下等)について学ぶとともに、伐採竹の利活用の可能性について検討を行った。また、竹の葉を用いた既存商品である竹葉茶に着目し、成分分析、抗酸化活性測定等の機能性評価と官能評価を実施し、品質評価および改良の検討を行った。成果は報告書の提出およびウェブページ「課題解決事業 キャンパスおおいた」により発表した。	R7.10~ R8.1	有	72名	杵築市	阿部 博光 ○陶山 明子	国際経営学科 発酵食品学科
九州本格焼酎協議会による九州学生本格焼酎プログラム(QSP)	令和7年9月19日(金)、20日(土)、本学発酵食品学科の学生を対象に「九州学生本格焼酎プログラム(QSP)」(主催:九州本格焼酎協議会)が開催された。QSPは九州本格焼酎協議会が、九州各地の大学と協力して実施している取り組みで、九州を代表する伝統産業である本格焼酎を題材に、学生が発酵・醸造文化や地域産業について多角的に学ぶことを目的に実施されている。初日は講演会が行われ、「健康的な飲酒の在り方について」の基調講演に加えて、3社の酒造メーカーの専門家から、「本格焼酎の最近の研究や商品開発について」の発表があった。また、2日目には希望者を対象に蔵ツアーも実施され、三和酒類 第2製造場・第21製造場(大分県宇佐市山本)の見学が行われた。	R7.9.19 R7.9.20	有	約60名	その他	○陶山 明子 坂本 幸司 菊間 隆志 狩生 徹 大坪 素秋 三重野 佳子	発酵食品学科
チーズ講習会	「学んで味わおう!チーズの世界」と題し、チーズプロフェッショナル協会(C.P.A)認定チーズプロフェッショナルの渡辺真理子氏による講演とチーズの試食を行った。当日は一般の方と学生あわせて30名が参加し、フランス各地のパラエティ豊かなチーズのエピソードに耳を傾けながら、様々なチーズを試食した。微生物や菌の働きを学んでいる学生にとって、講義で得た知識が実際の食品づくりとどのようにつながっているのかを、五感を通して確かめられる貴重な機会となった。一般参加者の方々にとっても、普段は何気なく口にかけているチーズの背景にある歴史や文化、製法の違いを知り、食の楽しみが一層広がる時間となった。	R7.11.8	有	15名	その他	陶山 明子	発酵食品学科
「味噌・醤油のチカラ!発酵でつながる大分の味体験講座」	2025年11月18日(火)、3年生40名を対象に、「調味食品学」の講義内で、体験型講座「味噌・醤油のチカラ!発酵でつながる大分の味体験講座」を実施した。本講座は、大分県の「おおいた『食』のストーリー継承事業」の一環として開催されたもので、地域の食文化や発酵食品の魅力や若い世代へ伝えることを目的とした取り組みである。2部構成で、第1部は、フンドーキン醤油株式会社 醤油工場長 田部一郎様を講師にお迎えし、醤油・味噌づくりの基礎や醤油の歴史、商品開発、企業としての取り組みなどについてご講義いただいた。第2部は国東市社会福祉協議会 地域づくりカフェの 安部ユリ子様のご指導のもと、大分の郷土料理「だんご汁」づくりに挑戦した。	R7.11.18	有	40名	大分県	陶山 明子	発酵食品学科
味噌づくり教室	令和8年1月24日(土)、別府大学にて「味噌づくり教室」を実施した。小・中学生3名、高校生1名を含む18名の参加者が味噌づくりに挑戦した。実施後に行ったアンケートでは、「大変満足」17名、「満足」1名という高い評価をいただき、次のような感想が寄せられた。◆「とても楽しかったです。味噌の作り方をこの公開講座でたくさん学べたので、家でも実践していきたいです。他の講座にもぜひ参加したいです。」◆「発酵食品学科の講座は日常に活かせるものが多く、かつ専門的な知識を知ることができるので興味深いです。」	R8.1.24	有	2名	その他	陶山 明子	発酵食品学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
きつき城下町観月祭準備ボランティア	国際言語・文化学科3年生の授業「C.E.C.2」の受講者12名と、国際経営学科のスリランカの学生6名が、きつき城下町観月祭の準備にボランティアとして参加した。杵築市の職員の方たちと、通りや坂沿いに灯ろうを設置し点灯する手伝いをした。「C.E.C.2」の授業では、杵築市の文化財を英語で紹介する試みを行っており、その一環。	R7.11.1	有	18名	大分県	三重野 佳子	発酵食品学科 国際言語・文化学科 国際経営学科
白髭田原神社とどぶろく祭りへの参加	発酵食品学科の学生が、杵築市大田の白髭田原神社で毎年開催される秋の大祭(10月17日、18日)でのどぶろく振る舞いおよびどぶろく仕込み(9月24日、25日、30日、10月1日)の手伝いを行った。発酵食品学科では平成30年度よりどぶろく祭りの手伝いを継続している。	R7.9.24 R7.9.25 R7.9.30 R7.10.1 R7.10.17 R7.10.18	有	延べ22名	大分県	菊間 隆志 狩生 徹 齋藤 圭 三重野 佳子	発酵食品学科
大分県地球温暖化防止活動学生推進員事業	大分県生活環境部から県内大学に地球温暖化推進員の募集があり、別府大学からは8人が参加。大分大、日本文理大、APUの学生を加え計30人だったが、これら学生を対象に①合宿による温暖化学習、②企業訪問などのフィールドワーク、③活動発表会一などが実施され、講義、研修指導などにあたった	R7.7~ R8.3	有	30名	大分県	阿部 博光	国際経営学科 人間関係学科
経済産業省地熱発電理解促進事業	大分県商工観光労働部が実施した「地熱発電理解促進事業」(経済産業省)の一環として実施された「おおい地熱アイデアコンテスト」に国際経営学科の学生3人がエントリー、優秀賞を受賞した。このコンテストの表彰・プレゼンテーションを含む「おおい地熱シンポジウム2025」が大分市ホルトホールで行われ、特別講演やパネルディスカッションに学生60人が参加した。	R7.9~ R7.11	有	60名	大分県	阿部 博光	国際経営学科
杵築市の放置竹林における対策事業	地域に広がる放置竹林の現状と、その活用の可能性について理解を深めることを目的として実施した。杵築市内の「山のかげら」を訪問し、放置竹林の見学および竹の搬出・加工体験を行い、学生たちは竹林管理の実態や課題を自らの目で確認をし、地域資源の在り方を考える機会として実施した。	R7.10	有	70名	別府市	阿部 博光	国際経営学科
中津青年会議所(JCI)国際交流特別顧問	中津青年会議所と大韓民国晋州市にある晋州青年会議所との経済・文化・スポーツ・青少年育成・観光等の姉妹交流を定期的に行っている。	H28年4月 ~現在	無		中津市	南 喜玄	国際経営学科
別府大学公開授業	別府大学の公開授業である「グローバルと文化」で、「世界の経済と文化」について講義を行った。21世紀世界経済の変化やAIが変わる経済・労働市場について解説した。また、最近世界的に話題になっている韓国文化について紹介し、韓国文化がもたらす韓国経済効果について解説した。	R7.11.14	有		別府市	南 喜玄	国際経営学科
ぶどう農園との交流(袋掛け作業)	ぶどう農園(宇佐市安心院)では、気象条件が整った日に一斉に作業が集中をする。過疎地域において担い手不足は深刻な状況であり、その状況を少しでも解消するため、学生による袋掛け作業体験を実施した。また農園経営者との交流により、過疎地域における農園の経営について体験を通じて考えるきっかけとなった。	R7.7.13	有	10名	その他	小野 貴史	国際経営学科
日本遺産サポーター大学登録記念シンポジウム	日本遺産サポーター大学登録記念シンポジウム第2部発表者「歴史×観光」人材育成の意義と展望 において、史学・文化財学科の学生においても、検定や旅程管理主任者研修、まちあるきガイドによる養成の重要性について発表をした。	R7.10.4	有	200名	豊後高田市	小野 貴史	国際経営学科
別府大学公開授業「グローバルと文化」	令和7年度別府大学公開授業「グローバルと文化」第14回において、「地域の観光資源」のテーマで講演。	R7.12.19	有	230名	その他	小野 貴史	国際経営学科

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
「地域創生プロジェクト3」道の駅ゆふいんの取組み	「地域創生プロジェクト4」の講義において、地域創生のために地元企業と協働し、「観光を通して地域に光をあてる」をテーマに地域の現状理解と地域創生へつながる取り組みを実施。具体的には、大分銀行玖珠支店の協力のもとで、玖珠町の6つの観光課題①SNS情報発信、②マンガ・アニメツーリズム × 豊後森機関庫、③イラストマップ作成、④若者が関わりたくなる「お祭りの新しい楽しみ方」、⑤地域資源を活かした「新しい体験ワークショップ」、⑥手作りワークショップ開発、について、グループワークや現地フィールドワークを実施した。グループ発表では、学生ならではの視点・着眼点があり、玖珠町職員や大分銀行の玖珠支店長などにより高評価をいただいた。	R7.9.30～ R8.1.20	有	80名	その他	小野 貴史	国際経営学科
第22回医療マネジメント学会 九州山口連合大会	2025年11月28, 29日に別府市B-コンプラザで、第22回医療マネジメント学会 九州山口連合大会が開催された。学生もボランティアで参加し、大会運営に携わった。さらに、市民公開講座で「人生100年社会を支える看護職」というテーマで発表を行った。	R7.11.28～ 29	有	45名	別府市	廣田 真里	第22回医療マネジメント学会組織委員
地域フィールドワーク	別府市社会福祉協議会と連携し、大分市、別府市をはじめ、地域での子ども食堂、学習支援活動、がんサロン、認知症カフェ等の活動に参加。地域住民との交流を通して、地域課題や健康に関するニーズ、看護職としての役割等について検討した。	R7.6～10	有	83名	別府市	本松 美和子	看護学部看護学科
あそんで、まなんでサバイバーズ文化祭にボランティアとして参加	○イベント名:「あそんで、まなんでサバイバーズ文化祭」 ○イベント主旨:地域と医療が連携がんを経験したサバイバーや家族、医療者、地域の方々が集い、さまざまな体験型イベントを通して、楽しみながら「がん」や「医療」を学ぶことを目的とした文化祭形式の催し ○主催:がん患者団体クーナ・フエゴ ○後援:大分県・日出町・別府市薬剤師会・別府医療センター・別府大学・別府大学短期大学部 ○イベント内容:子ども向け企画、医療体験ブース、講演、ステージイベント、マルシェなど ○参加概要:本学看護学部の学生ボランティア7名と教員1名が参加し、学生は子ども向け企画「10円祭り」担当、教員は、総合受付を担当し、参加した。	R7.3.15	有	7名	大分県	吉村 幸永	看護学部
がんサバイバーの食べやすい食事メニュー開発	国立病院機構 別府医療センター、がんサバイバー支援団体であるクーナフエゴと共同してがんサバイバーの食べやすい食事メニュー開発を実施。また、クーナフエゴ主催の文化祭に「がんサバイバーの食べやすい食事メニュー」として参加。	R7	有	7名	別府市	○岡本 昭 藤岡 竜太 浜野 香奈	発酵食品・加工食品地域 共同研究センター
玖珠町産大麦を使用した商品の改良	玖珠町の企業と連携して玖珠町産大麦を使用した商品の改良のための成分分析を行った。	R7.4.1～	有	1名	玖珠町	梅木 美樹	発酵食品・加工食品地域 共同研究センター

2-1. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体	就任期間
松田 美香	別府市男女共同参画審議委員	別府市	R.3.3.25 ~ 現在
上野 淳也	史跡佐伯城保存活用地域計画協議会 委員	佐伯市	R6.8.20 ~ R8.3.31
上野 淳也	史跡長者屋敷官衙遺跡整備指導委員会 委員	中津市	R6.8.21 ~ R12.3.31
上野 淳也	日田市小鹿田焼の里景観委員会 委員長	日田市	R6.9.
田中 裕介	豊後大野市文化財保護審議委員	(豊後大野市教育委員会)	H25.7 ~ 現在
田中 裕介	佐伯市文化財保護審議委員	(佐伯市教育委員会)	H26.5 ~ 現在
田中 裕介	大分県文化財保護審議会委員	(大分県教育委員会)	H28.3 ~ 現在
田中 裕介	宇佐市市内遺跡発掘調査調査指導委員	宇佐市教育委員会	H28.6 ~ 現在
田中 裕介	大分県近世重要遺跡詳細分布調査委員	大分県立埋蔵文化財センター	H29.11 ~ 現在
田中 裕介	杵築市文化財調査委員	杵築市教育委員会	H30.5 ~ 現在
田中 裕介	大分市歴史資料館協議会委員	大分市教育委員会	H30.7 ~ 現在
田中 裕介	小迫辻原遺跡報告書作成委員会委員	日田市教育委員会	H30.8 ~ 現在
田中 裕介	小熊山古墳・御塔山古墳保存調査指導委員	杵築市教育委員会	R2.2 ~ 現在
田中 裕介	延岡市史編集委員会専門部会(考古部会)委員	宮崎県延岡市教育委員会	R3.4 ~ 現在
田中 裕介	川部高森古墳群発掘調査指導委員会	大分県立歴史博物館	R4.4 ~ 現在
田中 裕介	杵築市文化財保存活用地域計画策定協議会	杵築市教育委員会	R6.11 ~ 現在
田中 裕介	国東市文化財保存活用地域計画作成協議会	国東市教育委員会	R7.7 ~ 現在
田中 裕介	~国指定史跡福沢論吉旧居整備検討委員会	中津市教育委員会	R7.3 ~ 現在
田中 裕介	日田市文化財保護審議委員会	日田市教育委員会文化スポーツ観光部	R7.3 ~ 現在
針谷 武志	天草市立天草アーカイブズ運営審議会委員	天草市	H22.10 ~ 現在
針谷 武志	大分県公文書館運営懇談会委員	大分県	H24.4 ~ 現在
玉川 剛司	七ヶ瀬遺跡整理調査検討会	佐賀市	R6.7.19 ~ 現在
玉川 剛司	史跡宇佐神宮境内宮迫地区心乗坊跡保存修理委員会	宇佐市	R6.7.12 ~ 現在
玉川 剛司	史跡小部遺跡保存活用計画策定委員会	宇佐市	R610.4 ~ 現在

2-1. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体	就任期間
玉川 剛司	延岡市史さんに関する考古部会特別委員	延岡市	R5.9.1 ~ 現在
福西 大輔	大分市伝統芸能伝用紙選考委員会委員	大分市	R.5.4.1 ~ R7.3.31
福西 大輔	延岡市史編集委員会専門部会委員	延岡市	R.5.4.1 ~ R7.3.31
柳 成煜	佐伯市歴史文化施設運営協議会委員	佐伯市	R7.7.1 ~ R9.6.30
矢島 潤平	大分県緊急時こころのケアチーム(CRT):派遣支援員	大分県	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日田市学校いじめ問題再調査委員会:委員長	日田市	R2.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	総務省消防庁緊急時メンタルサポートチーム:派遣支援員	総務省	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	別府市要保護児童対策地域協議会:副会長	別府市	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	別府市高齢者虐待防止委員会:委員	別府市	R元.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	別府市障害者差別等事案解決委員会:委員	別府市	R4.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県DPAT運営委員会:運営委員	大分県	H27.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県CRT運営委員会:運営委員及び隊員	大分県	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	おおいた心と体の職場環境改善アドバイザー養成企画検討会 委員	大分県	R2.9.1 ~ 現在
矢島 潤平	日出町いじめ問題専門調査委員会:委員	日出町	R4.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県豊の国こころのホッとサポーター養成検討委員会:委員長	大分県	R6.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	大分県児童生徒自殺危機対応チーム:委員	大分県	R7.4.1 ~ 現在
上野 智子	大分市地域福祉計画・大分市地域福祉活動計画策定委員会 副委員長	大分市	R5.4.1 ~ R10.3.31
川崎 隆	日田市立学校いじめ問題調査委員会	大分県日田市	R2.10 ~ 現在
日和 恭世	別府市障害者自立支援協議会委員	別府市	H31 現在
日和 恭世	別府市地域包括支援センター運営協議会委員	別府市	R1 ~ 現在
日和 恭世	別府市成年後見センター運営委員	別府市	R2 ~ 現在
佐々木 龍平	玖珠町立くす若草小中学校運営協議会委員	玖珠町	R7.4.1 ~ R8.3.31
工藤 邦彦	大分県立図書館協議会委員	大分県	R7 9.5 ~ R9 9.4
工藤 邦彦	日田市立淡窓図書館 「淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議」委員	日田市	R6 5.1 ~ R8. 4.30

2-1. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体	就任期間
佐藤 晋之	別府市立図書館協議会委員	別府市	R7.7.1 ~ R9.6.30
佐藤 晋之	大分市民図書館協議会委員(副委員長)	大分市	R7.6.1 ~ R9.5.31
佐藤 晋之	大分市子どもの読書活動推進計画(第五次)策定委員(副委員長)	大分市	R7.9.30 ~ 報告の日まで
佐藤 晋之	別府市図書館情報システム更新業務 プロポーザル審査委員(副委員長)	別府市	R7.1.29 ~ 更新業務の 契約を締結 した日まで
篠崎 悠美子	大分県文化財保護審議会委員	大分県教育委員会	H22.4.1 ~ 現在
篠崎 悠美子	大分県歴史博物館資料調査収集委員	大分県立歴史博物館	H28.7.1 ~ 現在
篠崎 悠美子	大分県長期教育計画委員会委員	大分県教育庁	H29.7.1 ~ R7.6.30
篠崎 悠美子	大分県先哲資料館叢書編纂審議会委員	大分県教育委員会	R3 ~ 現在
篠崎 悠美子	大分市歴史資料館協議会委員	大分市教育委員会	R4 ~ 現在
篠崎 悠美子	博物館登録審査に係る学識経験者	大分県教育委員会	R5 ~ 現在
梅木 美樹	白杵食文化創造都市推進協議会アドバイザー	白杵市	R7.4.1 ~ 現在
木村 靖浩	大分県うま塩もっと野菜部会員	大分県	R6.7.1 ~ R8.3.31
高松 伸枝	消費者庁 食物アレルギー表示に関するアドバイザー会議委員	消費者庁 食品表示企画課	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	大分県アレルギー疾患医療連絡協議会委員	大分県 健康づくり支援課	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	大分県製菓衛生師試験委員会問題作成部会委員	大分県 生活環境部食品・生活衛生課	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	大分県郷土料理作成委員	大分県 生活環境部食品・生活衛生課	R6.11 ~ 現在
高松 伸枝	消費者庁政策調査費「加工食品のアレルゲン含有量早見表」検討委員	消費者庁	R5.4 ~ 現在
高松 伸枝	消費者庁政策調査費「食物アレルギーひやりはっと事例集」検討委員	消費者庁	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	中津市新共同調理場整備運営事業選定委員会副委員長	中津市	R6.4 ~ 現在
平川 史子	大分県教育委員会大分県スポーツ推進審議会委員	大分県教育委員会	H30.3.1 ~
平川 史子	大分市立小学校給食調理場調理等業務委託 調理等業務委託事業者選定委員会 委員長	大分市教育委員会	R1.5.1 ~
平川 史子	大分県農林水産祭 企画運営業者選定(企画コンペ)の審査会	大分県農林水産部地域農業振興課	R7.7.1 ~
中村 弘幸	つくみ食育会議メンバー	津久見市	R5.2 ~ 現在
中村 弘幸	日出町いきいき健康プラン推進委員会委員	日出町	R7.10.1 ~ 現在

2-1. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体	就任期間
中村 弘幸	日出町地域ケア会議助言者	日出町	R7.5 ~ R7.2
狩生 徹	大分県食品安全推進県民会議副会長	大分県	R7.10.1 ~
陶山 明子	おおいた食品産業企業会 企画委員	大分県	R7.7.16 ~
阿部 博光	【大分県特別高圧電気価格激変緩和対策事業費】 補助金受付・審査委託業務に係る提案競技審査会委員	大分県	R8.1 ~ R8.1
阿部 博光	大分県新エネルギービジョン推進会議会長	大分県	R4 ~ 現在
阿部 博光	大分県エコエネルギーチャレンジ支援事業補助金審査会委員	大分県	H27 ~ 現在
阿部 博光	別府市地域新エネルギービジョン委員会委員	別府市	H26 ~ 現在
阿部 博光	別府市温泉発電等対策審議会委員	別府市	H29 ~ 現在
阿部 博光	杵築市指定管理者候補者選定委員会委員	杵築市	H30 ~ 現在
高木 正史	九重町総合計画審議会委員	九重町	R4.9.20 ~
高木 正史	別府市総合戦略推進委員会委員	別府市	R6.8.26 ~ R7.3.31
高木 正史	別府市行政不服審査会委員	別府市	R6.8.30 ~ R8.7.24
高木 正史	別府市宿泊税検討委員会委員	別府市	R7.2.3 ~
高木 正史	別府市協働のまちづくり推進委員会委員	別府市	R7.11.1 ~ R9.10.31
南 喜玄	中津市青年会議所国際交流特別顧問	中津青年会議所(JCI)	H28.4 ~ 現在
小野 貴史	津久見市文化財保存活用地域計画作成協議会委員	津久見市教育委員会 生涯学習課	R5.4.1 ~ R8.3.31
小野 貴史	大分市文化財保存活用地域計画作成協議会委員	大分市教育委員会 文化財課	R6.4.1 ~ R10.3.31
小野 貴史	令和7年度大分県地球温暖化防止活動学生推進員 伴走支援委託業務に係る提案競技審査委員	大分県生活環境部環境政策課	R7.5.9 ~ R7.5.16

2-2. その他の委員等

教員名	審議会等の職名	機関名等	就任期間
篠崎大司	日本語教育方法研究会運営委員	日本語教育方法研究会	H25.4.1 ~ 現在
橋本 正志	日本文芸学会理事(中国・四国・九州地区)	日本文芸学会	R7.4.20 ~
橋本 正志	日本近代文学会九州支部運営委員会委員(北九州・大分地区)	日本近代文学会九州支部	R7.6.28 ~
阿部 淳	常任理事	大分県柔道連盟	H25.4.1 ~ 現在
阿部 淳	常任理事	九州学生柔道連盟	H27.4.1 ~ 現在
阿部 淳	形委員会 副委員長	大分県柔道連盟	H28.4.1 ~ 現在
阿部 淳	審判委員会 委員長	大分県柔道連盟	R5.4.1 ~ 現在
上野 淳也	大分県立歴史博物館協議会委員 副会長	大分県	R7.12. R 10.12.
上野 淳也	大分県博物館協議会 理事	大分県博物館協議会	R7.4. R9.3.31
上野 淳也	小鹿田焼技術保存会 参与・指導委員	小鹿田焼技術保存会	R6.5.
上野 淳也	小鹿田焼資料調査収集委員会 委員	小鹿田焼資料調査収集委員会	R6.5.
玉川 剛司	九州考古学会運営委員	九州考古学会	##### ~ 現在
玉川 剛司	九州前方後円墳研究会幹事(大分県)	九州前方後円墳研究会	H27.7.1 ~ 現在
福西 大輔	調査員(文化財第1課)	文化庁	R7.4.1 ~ R8.3.31
福西 大輔	民俗芸能学会 評議員	民俗芸能学会	R.4.1 ~ R.7.3.31
矢島 潤平	大分県臨床心理士会:会長	大分県臨床心理士会	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	(一社)大分県公認心理師協会:代表理事(会長)	(一社)大分県公認心理師協会	H30.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本行動医学会:評議員	日本行動医学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本ストレス学会:評議員、編集委員	日本ストレス学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本ストレスマネジメント学会:常任理事	日本ストレスマネジメント学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本行動科学学会:理事	日本行動科学学会	H26.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	(一社)日本臨床心理士会:公認心理師ワーキング委員	(一社)日本臨床心理士会	H29.4.1 ~ 現在
矢島 潤平	(一社)日本公認心理師養成機関連盟:常務理事	(一社)日本公認心理師養成機関連盟	R3.6.1 ~ 現在
矢島 潤平	(公財)日本心理学会:代議員	(公財)日本心理学会	H26.4.1 ~ 現在

2-2. その他の委員等

教員名	審議会等の職名	機関名等	就任期間
矢島 潤平	日本健康心理学会:編集委員	(一社)日本健康心理学会	R元.6.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本健康心理学会:理事(機関誌編集委員会委員長)	(一社)日本健康心理学会	R6.6.1 ~ 現在
矢島 潤平	日本学術振興会:特別研究員等審査委員	日本学術振興会	R6.7.1 ~ R7.6.30
川崎 隆	公認心理師養成カリキュラム検討委員	一般社団法人日本公認心理師養成 機関連盟	R3.12 ~ R7.7
川崎 隆	公益社団法人日本心理学会代議員	公益社団法人日本心理学	R5.3 ~ 現在
日和 恭世	別府重度障害者センター 第三者委員	国立別府重度障害者センター	R1.4 ~ 現在
工藤 邦彦	西日本図書館学会:役員 監事	西日本図書館学会(久留米市)	H29 4.1 ~ 現在
工藤 邦彦	図書館・情報学機関誌『図書館学』編集委員	西日本図書館学会(久留米市)	H29 4.1 ~ 現在
篠崎 悠美子	九州国立博物館文化財保存修復施設運営委員会委員	九州国立博物館	H26.4.1 ~ 現在
篠崎 悠美子	九州国立博物館列品等修理請負候補者選定委員会委員	九州国立博物館	H28 ~ 現在
篠崎 悠美子	九州国立博物館列品等修理仕様策定委員会委員	九州国立博物館	R5 ~ 現在
木村 靖浩	大分県立大分西高等学校学校評議員	大分県立大分西高等学校	R4.4.1 ~ 現在
木村 靖浩	独立行政法人国立病院機構 別府医療センター倫理審査 委員	別府医療センター	R6.4.1 ~ R8.3.31
木村 靖浩	インターネットジャーナル「看護科学研究」編集委員	大分県立看護科学大学	R7.4.1 ~ R9.3.31
高松 伸枝	日本栄養改善学会評議員	日本栄養改善学会	R1.9 ~ 現在
高松 伸枝	日本小児臨床アレルギー学会 理事	日本小児難治喘息アレルギー疾 患学会	R1.7 ~ 現在
高松 伸枝	日本栄養食糧学会 参与	日本栄養食糧学会	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	小児アレルギーエデュケーター 制度委員会委員	日本小児難治喘息アレルギー疾 患学会	R1.7 ~ 現在
高松 伸枝	小児アレルギーエデュケーター 広報委員会委員	日本小児難治喘息アレルギー疾 患学会	R7.7 ~ R6.6
高松 伸枝	(公)ニッポンハム食の未来財団 理事	(公)ニッポンハム食の未来財団	R4.6 ~ 現在
高松 伸枝	(公)ニッポンハム食の未来財団 「食物アレルギー料理コンテスト」審査委員	(公)ニッポンハム食の未来財団	R1.10 ~ R6.3
高松 伸枝	大分県栄養士会栄養ステーション相談員	大分県栄養士会	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	第43回日本臨床アレルギー学会学術大会 プログラム委員	第43回日本臨床アレルギー学会 学術大会	R7.3 ~ 現在
高松 伸枝	令和8年度 日本栄養改善学会学術大会 大会長	日本栄養改善学会	R6.10 ~ 現在

2-2. その他の委員等

教員名	審議会等の職名	機関名等	就任期間
高松 伸枝	論文査読委員	日本栄養工芸雑誌, 日本栄養長糧学会, 日本小児アレルギー学会, 日本臨床アレルギー学会, 日本家政学会	R1.4 ~ 現在
高松 伸枝	日本調理科学会編集委員	日本調理科学会	R6.6 ~ 現在
高松 伸枝	日本調理科学会特別研究「多様な調理法と家庭料理の伝承」九州支部責任者	日本調理科学会	R4.3 ~ 現在
樋園 和仁	国立病院機構西別府病院倫理審査委員会・研究利益相反委員会	国立病院機構西別府病院	H28.4 ~ 現在
樋園 和仁	別府市シルバー人材センター産業医	別府市シルバー人材センター	R6.4 ~ 現在
平川 史子	大分県空手道連盟・スポーツ医科学委員	大分県空手道連盟	H29.4. ~
平川 史子	大分県スポーツ医科学連携会議委員	一般社団法人 大分県スポーツ学会	R1.8.1 ~
平川 史子	大分県スポーツ学会 副理事	一般社団法人 大分県スポーツ学会	R3.6.1 ~
平川 史子	日本栄養改善学会評議員	日本栄養改善学会	R4.11.1 ~
平川 史子	第73回日本栄養改善学会総務委員長	日本栄養改善学会	R7.4.1 ~
平川 史子	大分県スポーツ栄養士協議会会長	大分県スポーツ栄養士協議会	R8.2.1 ~
中村 弘幸	公益社団法人大分県栄養士会理事(副会長)	大分県栄養士会	R4.6 ~ 現在
中村 弘幸	公益社団法人日本栄養士会 研究教育職域九州・沖縄ブロック 推進員	公益社団法人日本栄養士会	R6 ~ 現在
中村 弘幸	日本栄養改善学会九州・沖縄支部 幹事	日本栄養改善学会	R3 ~ 現在
陶山 明子	日本生物工学会 九州支部 評議員	日本生物工学会 九州支部	H30 ~ 現在
陶山 明子	日本生物工学会 九州支部 支部幹事(企画)	日本生物工学会 九州支部	R7.6 ~ R9.5
陶山 明子	日本農芸化学会 西日本支部 参与	日本農芸化学会 西日本支部	R3 ~ 現在
陶山 明子	トランスポーター研究会 九州部会 幹事	トランスポーター研究会九州部会	R3 ~ 現在
陶山 明子	おおいた「食」のストーリー継承事業 食文化講座監修	大分朝日放送	R7
三重野 佳子	大分大学医学部付属病院治験審査委員会委員	大分大学医学部付属病院	R7.4.1 ~ R8.3.31
三重野 佳子	大分大学医学部付属病院介入臨床研究審査委員会委員	大分大学医学部付属病院	R4.4.1 ~ R8.3.31
阿部 博光	公益財団法人・森林ネットおおいた理事	公益財団法人森林ネットおおいた	H28 現在
阿部 博光	社会福祉法人・別府発達医療センター評議員	別府発達医療センター	R3 現在
高木 正史	大分経済同友会観光戦略委員会副委員長	大分経済同友会	R6.6 ~ 現在

2-2. その他の委員等

教員名	審議会等の職名	機関名等	就任期間
赤星 琴美	保健事業支援・評価委員会委員	大分県国民健康保険団体連合会	R6.4.1 ~ R8.3.31
赤星 琴美	大分県精神医療審査会委員	大分県精神保健福祉センター	R6.7.1 ~ R8.6.30
藤内 美保	日本看護研究学会九州・沖縄地方会評議員	事務局:熊本保健科学大学	R6.6 ~
藤内 美保	日本NP教育大学院協議会監事	日本NP教育大学院協議会	R2.7 ~ R7.6.
藤内 美保	日本NP教育大学院協議会教育課程審査委員	日本NP教育大学院協議会	R2.7 ~ R7.6.
藤内 美保	大分県厚生連鶴見病院特定行為管理委員会委員	大分県厚生連鶴見病	R7.3 ~
藤内 美保	大分県厚生連鶴見病院地域医療線病院運営委員会委員	大分県厚生連鶴見病	R7.3 ~
藤内 美保	新別府病院臨床倫理委員会委員	新別府病院	R7.12 ~
藤内 美保	中津ファビオラ看護専門学校学校評価委員	中津ファビオラ看護専門学校	R5.4 ~ R9.3
廣田 真里	大分県看護協会理事	大分県看護協会	R4.6.22 ~ R8.6.30
村中 陽子	日本看護学教育学会専任査読者	一般社団法人日本看護学教育学会	R6.4.1 ~ R9.3.31
村中 陽子	日本看護学教育学会評議員	一般社団法人日本看護学教育学会	R6.6.9 ~ #####
村中 陽子	日本看護医療学会評議員	日本看護医療学会	R5.4.1 ~ R8.3.31
村中 陽子	日本看護医療学会査読委員	日本看護医療学会	R6.4.1 ~ R8.3.31
本松 美和子	独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター附属看護学校 学校外部評価委員会委員	国立病院機構嬉野医療センター 附属看護学校	R7.6.18 ~ R9.3.31

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
篠崎 大司	文部科学省令和7年度日本語教師養成研修・推進拠点整備事業 日本語教師養成コンソーシアム九州・沖縄 研修部会オンラインセミナーA	これからの日本語教育に向けて生成AI活用講座 ー生成AIに触れる！使う！働かせる！ー	日本語教師養成コン ソーシアム九州・沖縄	R7.8.23 R7.9.6 R7.9.13
高木 伸幸	令和6年度はがき随筆大分県大賞表彰式	「結末(結びの一文)の書き方」	毎日新聞大分支局	R7.4.19
松田 美香	放送大学教養学部面接授業	「ことばと社会を知るための方言学」	放送大学	R.7.4.19-20
松田 美香	こもれびパーク新図書館トークイベント	「未来ハワクワク、みんなの新図書館」	別府市(市立図書館)	R.7.11.30
阿部 淳	大分県少年柔道協会 総会	「審判員としての姿勢及びルール解説」	大分県少年柔道協会	R8.2.7
田中 裕介	大分市歴史資料館ふるさと歴史再発見講座	考古学が明らかにした豊後のキリシタン	大分市歴史資料館	R7.9.6
田中 裕介	公立埋文協研修会	キリシタン墓地研究の到達点と展望	公立埋蔵文化財セン ター協会	R7.10.23
田中 裕介	延岡市史古代部会シンポジウム	古代豊後国の駅路	延岡市	R8.2.22
福西 大輔	ふるさとの歴史再発見講座	「大分県の清正公信仰について」	大分市歴史資料館	R7.6.28
福西 大輔	シンポジウム 歴史と観光が未来を	「博物館と文化観光 ー新しい観光を切り開く学芸員の課題と可能性ー」	別府大学	R7.10.4
福西 大輔	湯けむり講座	「温泉に残る伝説とその祈りから見る別府」	別府市	R7.11.7
木村 聡	令和7年度水交会海軍歴史公開講座講師	「連合艦隊の「暴走」とその原因 水交」	水交会	R7.7.12
矢島 潤平	おおいた心と体の職場環境改善アドバイザー派遣事業の講演	ストレスケアの基礎知識を身につける	大分県	R5.6.5
矢島 潤平	(一社)大分県安全運転管理協議会主催の研修会	自動車運転の心理 ドライバーのメンタルヘルス対策	(一社)大分県安全運 転管理協議会	R7.6.11 R7.10.15 R7.11.5, R7.12.3
矢島 潤平	大分県消防学校の講演	メンタルヘルスケア ～消防隊員はどんなストレスを持っているのか～	大分県消防学校	R7.7.8
矢島 潤平	大分県こころの緊急支援チーム隊員養成研修	ケア班の役割を理解する	大分県こころとからだ の相談支援センター	R7.7.12
矢島 潤平	豊の国こころのほっとサポーター養成研修	ロールプレイを体験して、自殺対策を考えてみよう	大分県	R7.9.1
矢島 潤平	令和7年度健康経営ネットワークセミナー西部保健所	事業所でのメンタルヘルスケア	大分県(西部保健所)	R7.9.9
矢島 潤平	大分海上保安部職員に対する教育講演	ストレスと上手に付き合っ て、メンタルヘルスを向上させよう	第七管区海上保安本 部	R7.11.17
矢島 潤平	令和7年度健康経営ネットワークセミナー北部保健所	事業所でのメンタルヘルスケア	大分県(北部保健所)	R7.12.2
矢島 潤平	別府発達医療センターにおける虐待防止に関する研修会	心理的安全性について	別府発達医療センター	R7.12.12
矢島 潤平	高校生のための心理学講座	公認心理師の資格取得方法と仕事内容	別府大学、日本心理 学会	R7.12.13
矢島 潤平	大分県こころの健康講座	自分自身と周りのこころの変化に気づきましょう	大分県	R7.12.19
矢島 潤平	由布市ゲートキーパーフォローアップ研修会	相手の心を理解するための話しの聴き方と 支援者のストレスマネジメントについて	由布市	R8.1.7
矢島 潤平	日南学園高等学校:進路ガイダンス	心理コースで何を学ぶのか	日南学園高等学校	R7.3.5
矢島 潤平	大分南高等学校:進路ガイダンス	公認心理師の仕事内容と大学での学びについて	大分南高等学校	R7.9.30
矢島 潤平	尚綱高等学校:進路説明会	公認心理師の仕事内容と大学での学びについて	尚綱高等学校	R7.10.23
川崎 隆	別府大学オープンキャンパス	子どもの福祉、青年の心理 ②青年の心理学的理解と支援	別府大学	R7.8.16

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
川崎 隆	別府鶴見丘高校教育相談研修	ストレスと上手につきあう	別府鶴見丘高校	R7.12.9
川崎 隆	大分合同FD・SDフォーラム	学生支援の変容過程から考察する これからの学生支援	おおいた地域連携プラットフォーム	R8.2.26
日和 恭世	大分県 相談支援従事者初任者研修 講師	「相談支援の目的」	大分県	R7.7.2
日和 恭世	大分県社会福祉士会 社会福祉士養成講座 講師	「ソーシャルワークの基盤と専門職」	大分県社会福祉士会	R7.7.18
日和 恭世	大分県社会福祉士会 社会福祉士養成講座 講師	「ソーシャルワークの理論と方法」	大分県社会福祉士会	R7.7.18
日和 恭世	大分県社会福祉士会 基礎研修 講師	実践評価・実践研究系科 I	大分県社会福祉士会	R7.11.29～30
日和 恭世	社会福祉士実習指導者養成講座 講師	実習スーパービジョン論	大分県社会福祉士会	R7.12.21
日和 恭世	熊本県医療ソーシャルワーカー協会 第3回 定例研修会	「実践を通して考えるソーシャルワーカーの価値と倫理」	熊本県医療ソーシャルワーカー協会	R8.2.28
小池 楠男	令和7年度 中津商工会議所 新入社員研修会	「学ぶこと・働くこと・生きること - 新入社員のキャリアデザイン -」	中津商工会議所	R7.4.4
小池 楠男	令和7年度全国キャリア教育・進路指導担当者等研究協議会	「学ぶこと・働くこと・生きること - 30歳を越えたキャリア教育の展開 -」	国立教育政策研究所	R7.5.15
小池 楠男	令和7年度 初年次地域キャリアデザインワークショップ(2025)	「学ぶこと・働くこと・生きること - 大分で描く私たちのキャリアデザイン -」	大分大学	R7.6.29
小池 楠男	令和7年度 中津市立本耶馬溪中学校 キャリア教育講演会	「学ぶこと・働くこと・生きること」	中津市立本耶馬溪中学校	R7.8.29
小池 楠男	令和7年度 大分県中小企業家同友会 9月全体例会	「学ぶこと・働くこと・生きること - Z世代に響く中小企業のキャリアパスとは -」	大分県中小企業家同友会	R7.9.19
小池 楠男	大分県立日田三隈高等学校 令和7年度 第28回総合学科公開発表会 第16回30歳のレポート発表会	発表会講評・助言	大分県立日田三隈高等学校	R8.1.22
小池 楠男	令和7年度 大分県中小企業家同友会(日田支部) 2月全体例会	「学ぶこと・働くこと・生きること - Z世代に響く中小企業のキャリアパスとは -」	大分県中小企業家同友会(日田支部)	R8.2.16
小池 楠男	令和7年度 大分県中小企業家同友会(豊後高田支部) 2月全体例会	「学ぶこと・働くこと・生きること ～ 企業に求められるキャリア教育 ～」	大分県中小企業家同友会(豊後高田支部)	R8.3.2
佐藤 晋之	令和7年度 国東市図書館司書スキルアップ研修会講師	情報サービス演習「情報検索とレファレンス」	国東市	R7.7.28
佐藤 晋之	別府市立図書館移転メモリアルコンサート企画・出演	Echo Nights -静かな夜に本とギターを-	別府市	R7.11.23
高松 伸枝	ホルトホール食物アレルギー料理教室	食物アレルギー料理教室	大分市・ホルトホール	R7.5.29, R7.6.26, R7.7.24, R7.8.21, R7.10.25, R7.11.22, R7.12.20, R8.1.24
高松 伸枝	第62回日本小児アレルギー学会	シンポジウム「阪神淡路大震災から30年これからの災害対策への提言」	第62回日本小児アレルギー学会	R7.10.5
高松 伸枝	第41回日本小児臨床アレルギー学会	ワークショップ「食物アレルギーがあっても食生活を楽しもう」	第41回日本小児臨床アレルギー学会	R7.6.14
高松 伸枝	2024年度食物アレルギー基礎研修	「原因食物やアレルゲンの特性を学ぶ」	(公社)日本栄養士会	R7.6.1
高松 伸枝	小児アレルギーエデュケーター基礎講習(講師)	PAE管理栄養士認定試験	日本小児臨床アレルギー学会	R7.5.1
高松 伸枝	令和7年度生涯教育研修会	食物アレルギーの最新の知見を理解する	(公社)福岡県栄養士会	R7.6.26
高松 伸枝	令和7年度大分県新規採用栄養教諭研修・栄養教諭フォローアップ研修	学校における食物アレルギーの対応について	大分県教育庁体育保健課	R7.7.16
高松 伸枝	令和5年度初任者研修に係る校外研修(ICT活用・人権教育・保健教育)	児童生徒の健康課題の解決を目指す保健教育の進め方	大分県教育センター	R7.7.24
高松 伸枝	令和7年度福祉施設給食担当職員研修	社会福祉施設における食物アレルギー対応	山口県社会福祉協議会	R7.7.29

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
高松 伸枝	令和7年度公害健康被害予防事業研修	食物アレルギーにおける栄養指導の実際	環境再生保全機構	R7.8.1
高松 伸枝	夏季研修会(OFAD)	宿泊施設の食物アレルギー対応	大阪はびきの医療センター(OFAD)	R7.8.2
高松 伸枝	令和7年度生涯教育研修会	食物アレルギーの最新情報	(公社)長崎県栄養士会	R7.8.24
高松 伸枝	令和7年度大分市保育所等職員研修	食育・アレルギー講義	大分市	R7.8.26
高松 伸枝	食物アレルギーセミナー山梨	食物アレルギーの栄養指導のポイント	ニッポンハム食の未来財団	R7.9.7
高松 伸枝	食物アレルギーセミナー奈良	食物アレルギーの栄養指導のポイント	ニッポンハム食の未来財団	R7.9.23
高松 伸枝	第4回明豊中学・高等学校高大連携授業	アレルギー対応食調理実習	明豊中学・高等学校	R7.9.11
高松 伸枝	文京区立保育園アレルギー研修	保育園給食施設における食物アレルギー対応について	東京都文京区子ども家庭部	R7.10.28
高松 伸枝	食品適正表示理解促進事業講習会	外食等における食物アレルギーの対応について	大分県食品衛生協会	R7.11.4
高松 伸枝	食育研修会	児童福祉施設における食事の提供ガイド	大分県認定こども園連合会	R7.11.2
高松 伸枝	令和7年度大分市保育所等職員研修	アレルギー食	大分市	R7.12.9
高松 伸枝	第29回日本病態栄養学会年次学術集会	教育講演「食物アレルギーへの対応」	第29回日本病態栄養学会	R8.2.1
高松 伸枝	令和7年度白杵市保育士等キャリアアップ研修	食育・アレルギー対応	白杵市	R8.2.5・6
高松 伸枝	令和7年度竹田市保育士等キャリアアップ研修	食育・アレルギー対応	竹田市	R8.2.7・8
高松 伸枝	小児アレルギーエデュケーター広報	第17回小児アレルギーエデュケーターLIVE配信	日本小児アレルギー学会	R8.3.8
田崎 亮子	高齢者のフレイル・認知症対策健康会議	「高齢者のフレイル予防の重要性について」	別府市・大塚製薬	R7.9.30
田崎 亮子	高齢者のフレイル・認知症対策健康会議	「高齢者のフレイル予防の重要性について」	大分都市広域圏推進会議事務局・大塚製薬	R8.3.2
津田 克彦	豊後高田市食生活改善推進協議会研修会	「嗚呼、なんと素晴らしきヘルスメイト」	大分県北部保健所 豊後高田市	R7.5.26
津田 克彦	白杵高校進路指導講座	「脳に効く食事・勝つための栄養学」	大分県立白杵高校	R7.7.1
津田 克彦	健康イベント「うま塩、もっと野菜を！」	「知って得する野菜の秘密」	佐伯市	R7.8.31
津田 克彦	大分市健康推進員研修会(鶴崎地区)	「食の謎に迫る ～知らなきゃ損する食事の話～」	大分市	R7.9.2
津田 克彦	大分市健康推進員研修会(佐賀関地区)	「食の謎に迫る ～知らなきゃ損する食事の話～」	大分市	R7.9.9
津田 克彦	由布高校進路指導講座	「高校生のための栄養講座」	大分県立由布高校	R7.9.24
津田 克彦 木村 靖浩	大分県あるとく普及イベント (大分市祝祭の広場)	朝食ブースを担当 「朝食食べていますか？」	大分県	R7.9.28
津田 克彦	大分県南部保健所管内の健康推進事業所担当者へ健診の重要性を話す	「健康診断に喝！ ～貫禄より健康を～」	大分県南部保健所	R7.11.14
津田 克彦	大分県の中学校・高校教諭向け健康講話を実施	「健康診断に喝！ ～貫禄より健康を～」	大分県教育委員会	R7.12.12
樋園 和仁	別府市シルバー人材センター衛生講話	「フレイルを知って自立した高齢者になる」	別府市シルバー人材センター	R7.11.21
平川 史子	令和7年度大分県栄養士会生涯教育研修会	大分県栄養士会生涯教育研修会講師 日本人の食事摂取基準「2025」	大分県栄養士会	R7.6.28

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
平川 史子	大分県スポーツ学会 スポーツナース、スポーツ救護員養成講座講師	スポーツ栄養学	一般社団法人大分県スポーツ学会	(2025/10/12) R7.10.12
平川 史子	第2回OATA認定AT養成講習会	スポーツ栄養学	大分県アスレティックトレーナー協議会	R8.2.1
中村 弘幸	豊後高田市健康大学	健康的な食生活のための食べ方の工夫	豊後高田市	R7.7.17
中村 弘幸	豊後高田市青年期ヘルシー教室	働き世代の食から見える生活習慣病予防について	豊後高田市	R7.9.8
中村 弘幸	大分市稲田地区健康推進員研修会	食の力で備える未来～健康づくり対策と災害対策～	大分市	R7.9.2
中村 弘幸	大分市大南地区健康推進員研修会	食の力で備える未来～健康づくり対策と災害対策～	大分市	R7.9.5
中村 弘幸	大分市中央地区健康推進員研修会	食のチカラで備える未来～健康づくりと災害対策～	大分市	R8.1.14
中村 弘幸	“もしも”に備える、みんなで学ぶ防災セミナー	災害時の食について知る・作る	別府市・別府大学	R8.1.20
陶山 明子	大分県私学教育研修会理科部会	酵母のDNA抽出実験	大分県私学教育研修会理科部会	R7.7.23
陶山 明子	一般社団法人 三和酒類地域文化振興会主催「発酵の魅力体験教室」	発酵の魅力体験教室～作って・食べて、発酵を学ぼう～「発酵って何だろう？」	院内中学校 一般社団法人 三和酒類地域文化振興会	R7.7.31 R7.11.30
陶山 明子	放送大学 面接授業	はじめて学ぶ香りの科学	放送大学	R7.10.26
陶山 明子	「発酵バイオものづくり」セミナー	発酵バイオものづくり	株式会社 情報機構	R7.11.10
陶山 明子	令和7年度地域教育力活性化事業「親子みそづくり教室」	「親子みそづくり教室」	別府市西部地区公民館	R7.11.29
陶山 明子	体験型子ども科学館O-Labo	チョコレートのひみつを探ろう	体験型子ども科学館 O-Labo	R8.2.14
陶山 明子	令和7年度地域教育力活性化事業「親子みそづくり教室」	「味噌玉をつくろう」	別府市西部地区公民館	R8.2.21
阿部 博光	GXに関する講座	地熱エネルギー活用の現状と課題	大分市産業活性化プラザ	R7.9
阿部 博光	別府市の地熱問題を考える	「日本初の地熱発電は別府で始まった！」	別府八湯トラスト	R7.11
阿部 博光	おおいた地熱シンポジウム2025	パネルディスカッション「地熱と地域の共生。地熱の未来」パネリスト	大分県	R7.10
阿部 博光	地熱活用見学ツアー(県内小学生対象)	地熱は有効に使えるエネルギー	大分県	R7.11(2回)
小野 貴史	国内旅程管理主任者資格研修	①法令・約款 ②国内添乗実務	トラベル&コンダクターカレッジ	R7.8.7～8.8
小野 貴史	総合旅程管理主任者資格研修	①海外添乗実務・語学	トラベル&コンダクターカレッジ	R7.8.18
小野 貴史	国内旅程管理主任者資格実地研修	国内添乗実務・指導	トラベル&コンダクターカレッジ	R7.9.11
小野 貴史	聖心ウルスラ学園高等学校「進路説明会模擬授業」講師	「大学での学びについて」	聖心ウルスラ学園高等学校	R7.9.12
小野 貴史	大分上野丘高校グローバルスタディ(GS)課題研究 別府大学研究室訪問 アドバイザー	「別府や由布院が観光地として成功した原因を突き止め、それを他の市町村に活かすことはできないだろうか」	大分上野丘高等学校	R7.10.28
小野 貴史	第30回全国棚田(千枚田)サミットin別府 第1分科会 発表者	「別府棚田ツーリズムの未来形」～ガストロノミーと温泉、地域資産の連携による課題解決～	第30回全国棚田(千枚田)サミット実行委員会	R7.11.1
小野 貴史	明豊高校との高大連携授業(情報経営進学コース 3年) 講師	「棚田・ガストロノミーツーリズムとは」	明豊高校	R7.11.5
小野 貴史	大分豊府中学校特別講座(大分花園中学校) 講師	「掘り起こそう、大分の観光資源」	大分豊府中学校	R7.11.15
小野 貴史	明豊高校との高大連携授業(情報経営進学コース 3年) アドバイザー	「成果発表会」に向けた中間発表	明豊高校	R7.12.15
小野 貴史	明豊高校 令和7年度高大連携クラス「成果発表会」審査・コメンテーター	情報経営進学コース「観光地1泊2日ツアー発表(日田エリア、中津エリア)」	明豊高校	R8.1.30

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
小野 貴史	公益社団法人 日本観光振興協会 令和7年度 まちあるきガイド 連絡協議会代表者会議	「学生への観光教育について」	公益社団法人 日本観光振興協会	R8.3.18
藤内 美保	保健師助産師看護師実習指導者研修会	大学の教育課程	大分県看護協会	R7.6
藤内 美保	別府市医師会看護職研修会	フィジカルアセスメント「呼吸・循環・消化器」	別府市医師会	R7.10
藤内 美保	豊肥地域看護研究学会	看護研究発表の講評と看護研究	豊肥保健所地域保健課	R7.9.13
藤内 美保	西部地区看護研究学会	看護研究発表の講評と看護研究の研究倫理	西部保健所地域保健課	R8.2.14
藤内 美保	ナースプラクティショナー研究会	あなたの役に立ちたいから始まった診療看護師の軌跡と今後の展望	関門医療センター	R7.11
藤内 美保	日本医療マネジメント学会第22回九州・山口連合大会	シンポジウム「特定行為研修修了者の現状と展望」座長	日本医療マネジメント学会九州・山口連合	R7.11
廣田 真里	認定看護管理者教育課程ファーストレベル	質管理Ⅰ(看護サービスの質管理)	大分県看護協会	R7.6.6
廣田 真里	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	組織管理論Ⅱ(組織マネジメントの実際)	大分県看護協会	R7.7.30
廣田 真里	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	人材管理論Ⅱ(人事・労務管理)	福岡県看護協会	R7.10.9
廣田 真里	大分県看護連盟・看護協会合同研修会	特別講演「"看護"の来し方を振り返り、原点に立ち戻ろう」	大分県看護連盟 大分県看護協会	R7.7.26
廣田 真里	看護部管理職研修	特別講演「"看護"の来し方を振り返り、原点に立ち戻ろう」	社会医療法人関東会	R7.11.1
廣田 真里	日本医療マネジメント学会 第22回九州・山口連合大会 市民公開講座	人生100年社会を支える看護職	日本医療マネジメント学会 運営事務局	R7.11.29
廣田 真里	看護師長等研修会	看護管理者の役割	大分県西部保健所	R7.12.18
廣田 真里	看護管理職研修	実習指導で求められる看護管理者としての資質	国立病院機構 別府医療センター看護部	R8.1.13
村中 陽子	大分県看護協会「2025年度 新人看護師研修(8間コース)」	「看護記録の基礎」	大分県看護協会	R6.4.8
本松 美和子	令和7年度医療機関・看護師等養成所連絡会	シミュレーション教育の実際と臨地実習での教育連携	大分県福祉保健部医療政策課	R7.11.29
本松 美和子	令和7年度大分県看護協会認定看護管理者教育課程ファーストレベル	人材管理Ⅰ(人材育成の基礎知識)	大分県看護協会	R7.6.28
本松 美和子	令和7年度福岡県特定分野 看護実習指導者講習会	実習指導の実際Ⅰ(講義) 実習指導の実際Ⅱ(演習)	福岡県 福岡県看護協会	R7.7.24~ 7.29

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○ を付す)	受託研究・ 共同研究・ 技術相談 等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
受託研究	松田 美香	その他	『日本国語大辞典』第3版改訂における編集協力(方言部会)	株式会社小学館	R7.6~ R30.12
文化財研究所	田中 裕介 ○玉川 剛司	共同研究	菅原神社古墳測量調査事業	延岡市	R7.4.1~ R8.3.31
文化財研究所	玉川 剛司	受託研究	「令和7年度「日本遺産構成文化財磨き上げ」事業業務委託」 昨年度の継続事業として、八代市の日本遺産に登録された一連の文化財のうち、石橋である「小谷橋」「塩平橋」「鍛冶屋中橋」3D測量を実施した。調査方法としては、3Dスキャナーと使用した3D点群計測とドローンによる写真測量(SfM)の方式を採用した。調査には、調査方法と機材の取り扱いについての経験させるため、文化財研究所研究員のほか、大学院生、本学科4~1年生を同行させ、調査を実施した。来年度も引き続き、調査の依頼をお願いされる。	八代市	R7.10.10~ R8.3.25
文化財研究所	玉川 剛司	受託研究	「中通古墳群三次元計測調査」 昨年から継続で、熊本県阿蘇市に所在する、中通古墳群の墳丘測量調査を継続事業として、車塚1・2号墳の調査を実施した。調査方法は、3Dスキャナーと使用した3D点群計測とドローンによる写真測量(SfM)の2通りの方法を採用して行った。調査には、新しい機器を利用した測量方法と調査方法を経験させることで、将来文化財専門職員となったとき遭遇するであろう文化財の保存・活用の方法の知識と経験を積ませるため、学部生を同行させた。来年度も引き続き、調査の依頼をお願いされる。	阿蘇市	R7.10.21~ R8.2.28
文化財研究所	玉川 剛司	受託研究	「令和7年度市内遺跡出土遺物の保存処理」 佐賀市の七ヶ瀬遺跡の発掘調査で出土した鉄器の調査として、保存処理後の青銅鏡の3D計測調査を行った。	佐賀市	R7.5.7~ R8.3.19
文化財研究所	玉川 剛司	受託研究	「受託研究「入津原丸山古墳の発掘調査と測量調査」業務」 豊後高田市の古墳築造のきっかけとなったと考えられる帆立貝式前方後円墳である「入津原丸山古墳」の学術発掘調査と、墳丘測量調査を受託研究として実施した。本受託は、埋蔵文化財実習Ⅱの実習の場としても活用している。	豊後高田市	R7.12.22~ R7.3.31
文化財研究所	福西 大輔	受託研究	杵築市教育委員会から民俗調査の依頼を受け、民俗学研究室の学生とともに杵築市大田の調査を行い、その成果を報告会で報告し、報告書を作成した。	杵築市教育委員会	R7.4.1~R 8.3.31
文化財研究所	福西 大輔	受託研究	別府大学と竹田市は包括連携を結び、その一環として学生たちが民俗調査を行ってきた。竹田市教育委員会から、これまでの調査成果を報告書として刊行してほしいという依頼を受けた。民俗学研究室の学生とともに竹田市城原地区ほか、その周辺地域の民俗調査した成果を報告書としてまとめた。	竹田市教育委員会	R6.4.1~ R8.3.31
文化財研究所	玉川 剛司 柳 成煜	受託研究	令和7年度市内遺跡出土遺物保存処理	佐賀市	R7.4.1~ R8.3.19
文化財研究所	柳 成煜	共同研究	大分県宇佐市大楽寺本尊胎内仏の自然科学的調査	大分県立歴史博物館	R7
文化財研究所	柳 成煜	技術相談	宇佐市中原遺跡・穴井遺跡出土鉄器のX線写真撮影および技術相談	宇佐市教育委員会	R8.2.6
文化財研究所	柳 成煜	技術相談	杵築市台古墳出土馬具の分析	杵築市教育委員会	R8.3.6
別府大学大学院臨床 心理相談室	○矢島 潤平 石川 須美子 川崎 隆 齊藤 哲也 榑原 有紀 藤元 慎太郎 木村 さゆり 小野 貴美子 大嶋 美登子 中村 廣光 中野 明徳	技術相談	「心の健康づくり相談窓口」の業務委託	JA大分厚生農業 協同組合連合会	通年

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○ を付す)	受託研究・ 共同研究・ 技術相談 等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
別府大学大学院臨床 心理相談室	○矢島 潤平 石川 須美子 川崎 隆 齊藤 哲也 榑原 有紀 藤元 慎太郎 木村 さゆり 小野 貴美子 大嶋 美登子 中村 廣光 中野 明德	技術相談	自殺対策地域支援事業「こころの健康相談事業」の業務委託	別府市	通年
別府大学大学院臨床 心理相談室	○矢島 潤平 石川 須美子 川崎 隆 齊藤 哲也 榑原 有紀 藤元 慎太郎 木村 さゆり 小野 貴美子 大嶋 美登子 中村 廣光 中野 明德	技術相談	メンタルヘルス相談の業務委託	社会福祉法人 別府発達医療セン ター	通年
別府大学大学院臨床 心理相談室	○矢島 潤平 石川 須美子 川崎 隆 齊藤 哲也 榑原 有紀 藤元 慎太郎 木村 さゆり 小野 貴美子 大嶋 美登子 中村 廣光 中野 明德	技術相談	大分海上保安部メンタルヘルス相談業務委託	第七管区海上保安 本部	通年
別府大学大学院臨床 心理相談室	○矢島 潤平 石川 須美子 川崎 隆 齊藤 哲也 榑原 有紀 藤元 慎太郎 木村 さゆり 小野 貴美子 大嶋 美登子 中村 廣光 中野 明德	技術相談	学校支援及びスーパーバイザー委嘱の業務委託	由布市	通年
文学部 人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	公認心理師による生活習慣病予備群への実践的介入は生活習慣の改善を促進させる(学術研究助成基金助成金基盤研究(C)課題番号25K06862)	日本学術振興会	R7..4.1~ R11.3.31
文学部 人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	複雑性トラウマに関する心理教育の多角的効果検証と均てん化に関する研究(学術研究助成基金助成金基盤研究(C)課題番号23K02998)	日本学術振興会	R5.4.1~ R9.3.31
文学部 人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	持続可能なウェルビーイング(SWB)のフィールド-実験統合研究(学術研究助成基金助成金基盤研究(C)課題番号21K03058)	日本学術振興会	R4.4.1~ R9.3.31
文学部 人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	就業者の余暇活動に及ぼす生活習慣と喫煙行動との関連性	喫煙科学研究財団 補助金	R5.4.1~ R8.3.31
文学部 人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	乳酸菌摂取による抗ストレス効果の検証	大日製薬	R5.4.1~
文学部 人間関係学科	矢島 潤平	受託研究	温泉入浴と強炭酸水摂取によるリラクゼーション効果の検証	アサヒ飲料株式会 社	R7.4.1~
食物栄養科学部	陶山 明子 ○梅木 美樹	技術相談	一般社団法人別府市産業連携・協同プラットフォームB-biz LINKを経由して、別府土産の開発プロジェクトの相談を受けた。また、そのプロジェクトのひとつとして、別府市の和菓子店より商品開発の相談があった。	一般社団法人別府 市産業連携・協同 プラットフォームB- biz LINK	R7.6~ R7.10
京都府立医科大学医学部・東海大学医学部・東北大学医学部・食物栄養科学部食物栄養学科	○高松 伸枝	共同研究	厚生労働科学研究「金属アレルギーの新規管理法の確立に関する研究	藤田医科大学医学 部皮膚科学講座	通年
藤田医科大学ばんだね病院アレルギーセンター・食物栄養科学部食物栄養学科	○高松 伸枝	技術相談	外食における食物アレルギー対応 アドバイザー	(株)ゼンショーホー ルディングス	通年

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○ を付す)	受託研究・ 共同研究・ 技術相談 等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
食物栄養科学部食物 栄養学科・国立病院機 構相模原病院臨床研 究センター・あいち小 児保健医療センター	○高松 伸枝	技術相談	食物アレルギーに配慮した離乳食開発	キッコーマン㈱	通年

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○ を付す)	受託研究・ 共同研究・ 技術相談 等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
食物栄養科学部食物 栄養学科・近畿大学農 学部・藤田医科大学医 学部小児科学講座	○高松 伸枝	共同研究	食物アレルギー抗原分析	福岡大学医学部小 児科学講座	通年
食物栄養科学部食物 栄養学科・福岡市教育 委員会	○高松 伸枝	共同研究	学校における食物アレルギー給食対応支援のためのアプリ開発	福岡アレルギー ネットワーク・福岡 市小児科医会	通年
食物栄養科学部食物 栄養学科・福岡市教育 委員会	○高松 伸枝	共同研究	保育所・学校における食物アレルギー給食対応支援のためのアプリ開発	株式会社ABI 未 来創造部 事業企 画グループ	通年
食物栄養科学部 食物栄養学科	○高松 伸枝	共同研究	厚生労働科学研究費補助金免疫・アレルギー疾患政策研究事業「学校・保育所等 におけるアレルギー疾患を有することの安心・安全・生き生きとした活動を保証す る生活管理指導表の運用・管理体制向上をめざす研究」	三重大学医学部小 児科学講座	通年
食物栄養科学部 食物栄養学科	○高松 伸枝	技術相談	第53回大分県保育事業研究大会指導・助言業務	大分県保育連合会	通年
食物栄養科学部 発酵食品学科	陶山 明子	技術相談	生乳からの乳酸菌の単離を行った。	一般企業	R7.10～
発酵食品・加工食品地 域共同研究センター	岡本 昭	技術相談	新規食品加工に関する相談があり、開発に向けてのアドバイスをを行った。	県内食品加工業社	R7
発酵食品・加工食品地 域共同研究センター	岡本 昭	技術相談	スラリーアイスの利用と水産物の品質についての相談および技術供与に関するこ と	漁具メーカー	R7
発酵食品・加工食品地 域共同研究センター	岡本 昭	技術相談	新しく開発した食材の利用に関する相談があり、様々な食材に対応できる加工素 材の開発とメニュー開発に協力した。	県内食品加工業者	R7
発酵食品・加工食品地 域共同研究センター	○岡本 昭 藤岡 竜太 浜野 香奈	受託研究	日出町大神地区活性化協議会からの受託研究：日出町大神地区の自然薯の有効 利用 ①学生による自然薯の定植から収穫までの体験、販売、イベントへの参加 ②日出産自然薯を利用した産品開発	日出町大神地区活 性化協議会	R7
発酵食品・加工食品地 域共同研究センター	○梅木 美樹 陶山 明子	技術相談	別府市内の企業の商品開発に関して、情報提供および助言を行った。また、試作 品については、卒論ゼミにおいては卒論生が、発酵食品製造実習においては1年 生がそれぞれ試食し、味の評価や改善点の検討を行った。	別府市内の企業	R7
発酵食品・加工食品地 域共同研究センター	陶山 明子	技術相談	古代米の成分分析について技術相談を受けた。	大分県内の企業	R7
国際経営学部 国際経営学科	小野 貴史	受託研究	2025年度 おおいた地域連携プラットフォーム・フィールドワーク支援事業 「文 化財保存・継承と観光活用プロジェクト ～戦後80年に向けたピースツーリズム」 本事業は、戦後80年という節目を前に、大分県内に点在する戦争遺産をストー リー化し、「ピースツーリズム」として教育旅行等に活用することを目的に実施した。 活動には学生12名が参加し、宇佐市、大分市、別府市などの県内各地に加え、沖 縄県でのフィールドワークを通じて多角的な視点から平和学習に取り組んだ。太平 洋戦争の「開戦」から「降伏」に至るまでの大分県の歴史的関わりを体系化し、地域 の文化財としての保存と継承の在り方を検討した。 今後は、フィールドワークで得られた知見をもとに、留学生への配慮や多言語対 応といった課題を整理し、より質の高い教育プログラムの構築を目指した。地域の 記憶を次世代へ繋ぐため、継続的な活動を展開した。	おおいた地域連携 プラットフォーム	R7.6.1～ R8.1.31
国際経営学部 国際経営学科	小野 貴史	受託研究	2025年度 おおいた地域連携プラットフォーム・フィールドワーク支援事業 「ガ ストロノミーツーリズムによる地域活性化とまちあるきガイド人材育成事業」 本事業は、観光資源が十分に活用されていない地域において、ガストロノミー ツーリズムを通じた地域活性化と、次世代のまちあるきガイド人材を育成すること を目的に実施した。活動には別府大学の学生12名が参加し、観光案内の担い手の 高齢化という課題に対し、大学生が地域の魅力を再発見する取り組みを行った。事 業の内容として、まず「別府八湯ウォーク連絡協議会」の協力を得て、プロのガイド 技術や現状の課題を学習した。その知見を活かし、若者視点での新コース「～心 湯ったり～ 別府歴史レトロさんぽ」を学生主体で企画・造成した。さらに、実地演 習を経て、実際に明豊高校の生徒を顧客として迎えたガイド実践を行い、実践的 なスキルの向上を図った。また、農家へのヒアリングや地獄蒸し体験を通じ、生産現 場と観光を繋ぐストーリー性のあるツアー構成を検証した。	おおいた地域連携 プラットフォーム	R7.6.1～ R8.1.31

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○ を付す)	受託研究・ 共同研究・ 技術相談 等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
国際経営学部 国際経営学科	小野 貴史	受託研究	<p>2025年度 企業と県内大学等の連携創出支援事業「AIアバター×観光地域×大学生によるデジタル地域創生プロジェクト in 道の駅ゆふいん」</p> <p>本事業は、別府大学、有限会社ゆふいん道の駅、大分バス株式会社の3者が連携し、観光拠点である「道の駅ゆふいん」の課題解決と地域活性化を目指した実証プロジェクトとして実施した。高速道路インターチェンジ直近という立地から「通過点」になりやすい課題や、生産者の高齢化に伴う担い手不足に対し、学生の視点とデジタル技術を掛け合わせた解決策を講じた。具体的な活動として、学生チームが主体となり、大分県内全26カ所の道の駅を対象としたフィールドワークを行い、他駅との比較調査に基づく差別化戦略を策定した。次に、かぼす農家等の生産者へインタビューを行い、農産物のこだわりや苦労を記録した「ストーリー動画」を制作した。これにより、道の駅で販売される商品の付加価値を高めるコンテンツを提供した。</p>	大分県地域連携プラットフォーム機能強化事業	R7.6.1～ R8.1.31

様式5 他の学校教育機関との連携

5. 他の学校教育機関等との連携

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
福岡県立東鷹高等学校 進路ガイダンス講師	2025年11月7日、東鷹高等学校進路ガイダンスにて模擬講義を担当した。テーマは大学における日本文学の学び。梅崎春生の小説の読解方法を例に挙げながら、文学研究の方法をわかりやすく解説した。	無		その他	高木 伸幸
明豊高等学校高大連携クラ ス成果発表会講評	2026年1月30日、明豊高等学校高大連携クラス成果発表会にて講評を担当した。文学部進学コースの発表について、講評しつつ、大学での学びの在り方を紹介した。	無		大分県	高木 伸幸
明豊高校との高大連携事 業「古典探求」	2025年9月19日に明豊高校に赴き、高校2年生、3年生を対象に授業を行った。授業では、日本語学の基本的な考え方の講義に加え、題材として「百人一首」を取り上げ、具体的な言語事象の分析方法の例を解説した。学生にとって古典の文章自体を分析することはあまりない経験だったようだが、古典文学に興味を持たせるよう問いかけをまじえて授業を行った。	有	39	別府市	藤田 優子
三重総合高校との 高大連携事業	2025年10月22日に本学にて、三重総合高校の学生を迎えて授業を行った。対象学生は1名だったが、文学部および日本語学の研究について紹介し、興味を持たせるように努めた。題材としては「百人一首」を取り上げ、その解釈を通して、日本語研究の視点を紹介した。	有	1	大分県	藤田 優子
府内高校との高大連携事 業	2026年3月11日に府内高校に赴き、高校1～3年生を対象に文学部および日本語研究について紹介し、授業を行った。30分×2回を同内容で行い、第1回目は高校2年生二人と高校の先生、2回目は高校3年生と高校2年生二人を対象に講義した。	有	7	大分市	藤田 優子
杵岐高等学校との 高大連携事業	2026年2月25日に杵岐高等学校に赴き、地元に残る神功皇后伝承をテーマに90分の模擬授業を行った。	無	0名	その他	福西 大輔
舞鶴高校放送部への指導	舞鶴高校放送部では、今年度お祭りをテーマにしたドキュメントを作成した。どのドキュメントへの出演、作品作りのアドバイスをを行った。その結果、第72回NHK杯全国放送コンテスト大分県大会で最優秀賞をとることに貢献ができ、感謝された。	無	0名	大分市	福西 大輔
安心院高等学校の 高大連携授業	2025年9月24日に安心院高校の学生たちが別大に訪問。民俗学とはどのようなものか、延岡市で聞き取りを行った河童の話の事例として模擬授業を行った。	無	0名	宇佐市	福西 大輔
長崎県立杵岐高校	杵岐高校の高大連携に伴う遠隔授業を実施し、文化財の科学的調査および適切な保存処理について説明を行った。	無	1名	その他	柳 成煜
明豊高等学校との 高大連携事業	2025年4月30日に明豊高等学校に赴き、生徒たちに心理学の講義を行って、心理学の基礎を学んでもらった。授業前に、心理学で取り組みたいテーマについてグループワークを行ってもらい、授業後に心理学の基礎に関するレポート作成を行って、評価を行った。	無	10	大分県	矢島 潤平
大分上野丘高等学校との グローバルスタディ課題研 究へのアドバイス	2025年10月28日に大分上野丘高等学校の生徒が本学に赴き、生徒たちの研究テーマである「避難所での地域コミュニケーション」について、多様な質問を受け、アドバイスならびに研究の進め方のレクチャーを行った。	無	6	大分県	矢島 潤平
大分県スクールカウンセ ラー	大分県のスクールカウンセラーとして、県立高校にて高校性、保護者、教職員の心理的支援を行った。	無		大分県	川崎 隆
大分県緊急時こころのケア チーム(CRT):派遣支援員	学校現場で有事の際に児童生徒の支援を行う大分県緊急時こころのケアチーム(CRT)に登録した。	無		大分県	川崎 隆
安心院高等学校との 高大連携事業	安心院高校3年「総合的な探究の時間」地球未来科での個人研究に対する指導を行った。計3回安心院高等学校に赴き、講演会の実施、生徒たちの調査の進捗、発表を参観、助言した。 第1回:2025年5月13日:3年生対象「探究学習」講演会講演 第2回:2025年7月8日:3年生対象「探究学習中間発表会」講評 第3回:2025年10月14日:3年1組対象「最終発表会」講評	無		宇佐市	工藤 邦彦
由布高等学校との 高大連携事業	2025年9月9日 由布高等学校1年生が来学し、メディアホールにて「調べ学習」の進め方についての講義を行った。	無		由布市	工藤 邦彦

様式5 他の学校教育機関との連携

5. 他の学校教育機関等との連携

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
三重総合高等学校との高大連携事業	2025年10月22日 三重総合高等学校2年生が来学し、21・22教室にて「探究学習の進め方」についてのワークショップを行った。	無		豊後大野市	工藤 邦彦
県内高等学校との高大連携事業(学内イベント)	2025年12月10日 別府大学・別府大学短期大学部第1回学長杯高校生探究学習発表会(於:メディアホール)の開催において、参加高校生の発表内容についての審査を行った。	無		大分県	工藤 邦彦
明豊高校との高大連携事業	2025年6月19日(木)に明豊高校の生徒3名を対象としたインターンシップにて図書館の役割や司書の仕事について講義を実施した。	無			佐藤 晋之
朝日中学校職場体験受入れ	2025年7月9日(水)に朝日中学校の生徒2名を対象とした職場体験にて図書館の役割や司書の仕事について講義を実施した。	無			佐藤 晋之
鶴見台中学校職場体験受入れ	2025年9月18日(木)に鶴見台中学校の生徒2名を対象とした職場体験にて図書館の役割や司書の仕事について講義を実施した。	無			佐藤 晋之
令和7年度大分県高文連家庭専門部 研究・作品コンクール【調理・製菓部門】の審査	2025年12月20日に大分県高文連家庭専門部研究・作品コンクール調理・製菓部門の最終審査を別府大学食物栄養学科で開催した。応募作品51点の中から書類選考により最終審査に進む8組を選定。当日は8組の高校生(15人)による作品調理、試食を経て審査、最優秀賞1点、優秀賞2点、優良賞6点を決定した。最後に各作品についての講評を行った。	無		大分県	木村 靖浩 平川 史子 梅木 美樹 宮戸 真美 中村 弘幸
明豊高等学校との高大連携事業	食物アレルギー対応の食事とその対応について料理実習を行った。	有	2名	別府市	高松 伸枝
明星小学校・別府大学連携『食育』プロジェクト	② 明星小学校・別府大学連携「食育」プロジェクト 実施期間:令和7年9月～令和8年2月 学生が主体となり、小学生に対して調理体験や食育講座を実施し、食事の大切さや「食べる力」を育むことを目的とした。 1)6年生対象:調理実習・食育講座 日時:令和7年11月7日(金)9:45～13:30 場所:別府大学 食物栄養学科 実習施設 参加者:明星小学校6年生40名、食物栄養学科3年生40名 2)5年生対象:補食作り・食育講座 日時:令和7年12月12日(金)9:45～11:30 参加者:明星小学校5年生53名、食物栄養学科3年生40名 3)1～4年生対象 本学科1・2年生有志が作成した食育動画を明星小学校の教室にて視聴 参加者:明星小学校1～4年生134名、食物栄養学科1年生3名 2年生15名 <成果>明星小学校・別府大学連携『食育』プロジェクト 明星小学校・別府大学連携『食育』プロジェクトにより、生活習慣が形成される時期である児童期に、食に関する正しい知識を習得することで、より良い習慣が身に付くこと、バランスのとれた食事をとる大切さを理解することで、豊かな嗜好を育み「食べる力」を養うことが期待された。併設する小学校との連携をすることは、明星小学校および別府大学食物栄養学科の持つ特色ある教育資源を活かし、双方のキャリア教育の推進と次世代を担う人材の育成につなげることも期待できる。	有	40	別府市	○平川 史子
明豊中学・高校卓球部への栄養サポート	○第1回:令和7年4月25日(金)13:30～17:00 場所:別府大学35号館4階(臨床栄養学実習室、生理学実験室) 内容:生活習慣・栄養調査、身体組成測定、骨密度測定、栄養セミナー 参加者:生徒35名、 ○第2回:令和7年9月18日(木)16:00～ 内容:採血 参加者:生徒35名 明豊中学・高校卓球部員を対象に、健康維持および競技力向上を目的とした栄養サポートを実施した。身体状況、栄養素等摂取状況などを追跡調査し、成長とスポーツに伴う身体的変化と栄養素等摂取状況との関連を検討し、成長期のスポーツ選手に適切な栄養、食事摂取量を見出し、選手が最高のコンディションで練習や試合に臨めるように栄養サポートを行った。	有	10	別府市	○平川 史子

様式5 他の学校教育機関との連携

5. 他の学校教育機関等との連携

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
大分西高等学校女子ソフトボール部への栄養サポート実施	大分西高等学校 女子ソフトボール部 ○第1回: 令和7年5月16日(金)16:00~18:00 ○第2回: 令和7年12月1日(月)16:30~17:40 場所: 大分西高等学校 参加者: 生徒20名、監督1名、別府大学: 学生11名 大分西高等学校女子ソフトボール部員を対象に、健康維持および競技力向上を目的とした栄養サポートを実施した。身体状況、栄養素等摂取状況などを追跡調査し、成長とスポーツに伴う身体的変化と栄養素等摂取状況との関連を検討し、成長期のスポーツ選手に適切な栄養、食事摂取量を見出し、選手が最高のコンディションで練習や試合に臨めるように栄養サポートを行った。	有	11	大分市	○平川 史子
別府翔青高校自転車競技部への栄養サポート	自転車競技部(別府翔青高校・日出総合高校) 実施日: 令和8年1月10日(土)9:30~13:00 場所: 別府大学35号館4階 参加者: 別府翔青高校 部員10名、監督1名 別府翔青高校自転車競技部員を対象に、健康維持および競技力向上を目的とした栄養サポートを実施した。身体状況、栄養素等摂取状況などを追跡調査し、成長とスポーツに伴う身体的変化と栄養素等摂取状況との関連を検討し、成長期のスポーツ選手に適切な栄養、食事摂取量を見出し、選手が最高のコンディションで練習や試合に臨めるように栄養サポートを行った。	有	12	別府市	○平川 史子
日出総合高校自転車競技部への栄養サポート	自転車競技部(別府翔青高校・日出総合高校) 実施日: 令和8年1月10日(土)9:30~13:00 場所: 別府大学35号館4階 参加者: 日出総合高校 部員12名、監督1名、部長1名 日出総合高校自転車競技部員を対象に、健康維持および競技力向上を目的とした栄養サポートを実施した。身体状況、栄養素等摂取状況などを追跡調査し、成長とスポーツに伴う身体的変化と栄養素等摂取状況との関連を検討し、成長期のスポーツ選手に適切な栄養、食事摂取量を見出し、選手が最高のコンディションで練習や試合に臨めるように栄養サポートを行った。	有	12	日出町	○平川 史子
明豊高校・別府大学 高大連携	明豊高校・別府大学 高大連携 家庭科における高大連携活動計画 2年食物進学コース 4名 別府大学にて「アスリート飯」調理実習と講義 (2025/09/09)	有	2	別府市	平川 史子
大分県 高文連家庭専門部	令和6年度 高文連家庭専門部 研究作品コンクール(調理・製菓部門)審査員 大分県 高文連家庭専門部(2025/12/20)	無		大分県	木村 靖浩 梅木 美樹 宮戸 真美 中村 弘幸 ○平川 史子
明豊高校・別府大学 高大連携	明豊高校・別府大学 高大連携 (2026/03/18) 2年生の食物進学コース、幼児教育コースの中間発表での講評 場所: 明豊高等学校 被服室 内容: 食物進学コース「2025年度の活動まとめ」幼児教育進学コース「紙芝居」	無		別府市	平川 史子
大分西高等学校2年次部 フィールドワーク	大分西高等学校2年次部フィールドワーク(2025/7/17) 「高校生の試合前の補食」 現在部活動に励んでいる生徒の大分の特産物を生かした適切な試合前の補食について探究の助言。生徒4名	有	2	大分市	平川 史子
第1回 高校生のための栄養セミナー	高校生を対象とした栄養セミナーを開催した。病院で働く管理栄養士の仕事内容に着目し、がん患者の化学療法中の食事に関する講義やデザート感覚で食べることのできる治療食の試食体験などを行った。	有	5名	大分県	中村 弘幸 津田 克彦 吉田 香
第2回 高校生のための栄養セミナー	高校生を対象とした栄養セミナーを開催した。地域で働く行政栄養の取り組みについて着目し、行政管理栄養士の業務や地域で進める健康食(減塩・野菜たっぷり料理)の試作・試食や幼児でも簡単に作れるアイス作りに関する体験を行った。	有	3名	大分県	中村 弘幸 津田 克彦 吉田 香

様式5 他の学校教育機関との連携

5. 他の学校教育機関等との連携

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
大分上野丘高校グローバルスタディ課題研究 指導・助言	令和7年10月28日、大分県立上野丘高等学校1年生40名が来学し、別府大学石垣・亀川両キャンパスにおいて「グローバルスタディ課題研究」を実施した全体説明の後、生徒は10班に分かれ、各研究室を訪問して専門教員から指導・助言を受けながら課題研究に取り組んだ。国際的・多角的な視点から学びを深める機会となり、今後の探究活動の推進に寄与した。	無		別府市	中村 弘幸 木村 靖浩 久保田 圭二 渡邊 はるか 廣田 真里 仙波 和代 内海 真理子 矢島 潤平 小野 貴史 赤星 琴美
放送大学 講師	香り教育普及のため、大分香りの博物館と協働して、香りの基本事項に関する講義を行なった。	有	26名	大分県	坂本 幸司
大分舞鶴高校SSH運営指導委員	2025年6月27日および10月24日に、大分舞鶴高校SSH運営指導委員会へ出席し、活動内容に関する意見や次期SSH「先導型改革期」申請書への意見等を行った。	無		大分市	陶山 明子
日田高校生徒の課題研究についての技術相談・研究補助	2025年5月7日にメールにて梨グミ製造に関する技術相談を行った。また別府大学にて、グミ製造のための梨のフリーズドライ加工を実施した。	無		日田市	陶山 明子
大分舞鶴高校生徒の課題研究についての実験指導	2025年8月15日に別府大学にて、生徒3名に対して、リアルタイムPCR実験の指導を行った。	無		大分市	陶山 明子
大分舞鶴高校生徒の課題研究についての技術相談	2025年10月2日にメールにて大分舞鶴高校の生徒の課題研究「チョコレートに含まれるココアバター」の結晶構造について、融点の正確な測定方法および融点、密度以外での結晶構造の判定方法に関する助言を行った。	無		大分市	陶山 明子
安心院高校 探究調査個人研究発表会 審査員	2025年10月24日に、安心院高校に赴き、安心院高校 探究調査個人研究発表会の審査員を務め、それぞれの研究について講評を行った。	無		宇佐市	陶山 明子
大分舞鶴高校理科課題研究発表会 審査委員	2025年12月11日に、大分舞鶴高校に赴き、大分舞鶴高校理科課題研究発表会の審査委員を務めた。	無		大分市	陶山 明子
令和7年度 九州高等学校生徒理科研究発表大会 審査員	2026年2月7日、8日に、別府大学にて令和7年度 九州高等学校生徒理科研究発表大会の研究発表生物部門の審査員を務めた。	無		その他	陶山 明子
令和7年度 大分舞鶴高校SSH成果発表会	2026年3月19日に、大分舞鶴高校に赴き、令和7年度 大分舞鶴高校SSH成果発表会にSSH運営指導委員として参加した。	無		大分市	陶山 明子
日田三隈高校の課題研究への協力	日田三隈高校からの依頼を受け、開発中の「梨ジャム」に関する残留農薬検査の可否について技術相談に対応し、残留農薬検査の概要を説明するとともに、検査業者をリストアップして紹介した。	無		日田市	陶山 明子
大分県立佐伯豊南高等学校との高大連携事業	2025年6月11日(水)および6月17日(火)に大分県立佐伯豊南高等学校での講義「研究者が実施している「研究」に学ぶ「探求学習」の進め方」(6月11日:2年生対象, 6月17日:3年生対象)と題する講義を実施した。講義のほか、生徒同士のグループディスカッション、簡単な生徒による発表を実施してもらった。	無		大分県	高木 正史
大分県立佐伯豊南高等学校との高大連携事業	2026年1月24日(土)、大分県立佐伯豊南高校「令和7年度 4科合同学修成果発表会」(さいき城山桜ホール)において総合学科の発表の講評を行った。	無		大分県	高木 正史
大分県立三重総合高等学校との高大連携	2026年2月12日(木)に三重総合高等学校メディア科学科生徒が来学し、同行生徒向け授業「大学で学ぶメリットと別府大学国際経営学部の紹介」を実施した。	無		大分県	高木 正史

様式5 他の学校教育機関との連携

5. 他の学校教育機関等との連携

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
明豊高校情報経営進学コースとの高大連携事業	2026年1月15日に、3年ゼミ生が主体的に企画した「別府八湯ウォーク新コース」を明豊高校(情報経営進学コース)の生徒に対しガイドとして案内をした。多くの観光資源を有しながらも十分に活用されていない地域において、ガストロノミーリズムを通じた地域活性化と、まちあるきガイドの人材育成を目的として実施。特に、観光案内を担う人材の高齢化が進行し、利用者を含め若年層の関与が乏しいことが課題であり、大学生と地元高校生が連携し、地域住民や観光関係者と協働することで、地域の魅力を再発見し、地域アイデンティティの再構築や次世代のガイド人材育成につながった。将来の観光業界や地域社会で活躍する人材育成の今後につながる取組みとなった。	有	20名	別府市	小野 貴史
大分豊府中学校特別講座	約20名の看護に関心をもつ1～3年生の生徒が参加した。生徒の知的好奇心を高め、主体的な学びの基礎を構築することを目的に講座を実施した。テーマは「看護職はこんなことができる！」とし、楽に人を動かしたり、身体の不思議について発見できる講義と実施体験を行った。	無		大分市	藤内 美保
大分県立上野丘高校との高大連携事業	2025年10月28日に上野が丘高校の生徒4人が研究室を訪問し、温泉を医療・看護に活用し、別府を訪問する人を増やしたいという研究について助言を求められた。助言をもとに県有の視点が定まったという反応であった。	有	4名	大分県	廣田 真里
東明高等学校との高大連携事業	2026年3月7日、看護教養科2年生生徒52名と教員2名(科主任長谷川先生、担任高橋先生=看護)が亀川キャンパスに来校し、本学部の説明と施設見学を実施した。看護学部1年生で東明高等学校卒業生(特進2名、準特進3名)がボランティアとして参加し、学生との率直な意見交換も実施できた。生徒たちの進路選択に対する情報提供につながった。	有	52名	大分県	村中 陽子
大分県立玖珠美山高等学校 校内進路ガイダンス	R7年6月19日に大分県立玖珠美山高等学校に赴き、1年生を対象に「看護職の魅力と活躍の場」についてスライドやパンフレットをもとに説明した。また、看護体験として、脈拍測定、聴診器を使用した呼吸音聴取を取り入れた。	有	9名	玖珠町	本松 美和子
大分県立三重総合高等学校との高大連携事業	令和7年7月17日に大分県立三重総合高等学校に赴き、2年生36名(9グループ)の総合探求「豊後大野市課題解決・魅力発見プロジェクト」中間発表会に参加した。9グループそれぞれのテーマにおけるスライドを用いた中間発表後、担当グループへの講評を行った。講評後に担当グループの今後の活動支援として個別指導を実施した。	有	36名 担当8名	豊後大野市	本松 美和子
大分県立三重総合高等学校との高大連携事業	令和7年10月22日に大分県立三重総合高等学校2年生8名に総合探求「豊後大野市課題解決・魅力発見プロジェクト」の校外調査内容を確認し、成果発表に向けての指導・助言を実施した。指導後に学科別講座にて「看護職の魅力と活動の実際、看護学部での学習」について説明した。	有	8名	別府市	本松 美和子
学校法人明豊高等学校との 高大連携事業	別府大学にて明豊高等学校1年生61名に学科説明会を実施した。「看護職の魅力と活動の実際、看護学部での学習」についてスライドおよびパンフレットをもちいて説明した。	有	61名	別府市	本松 美和子

6. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
西日本新聞への取材協力	令和7年11月18日の西日本新聞20面「風向計」に「必死に『いのちき』しよる」というコラムが掲載された。その際、特別論説委員の山崎健氏(執筆者)から、大分方言のイノチキについて取材を受け、コラム上で情報源として紹介された。	無		大分県	松田 美香
別大ポッドキャストの発信	別府大学生が学生目線で地域や別大の面白さを届けるポッドキャストを発足し、令和6年1月から現在まで番組発信を継続している。今年度は学生とともに10本を企画・制作・編集し、6本をオープンエデュケーションルームから発信した。大学広報室の協力も得て、OBSラジオ「情熱！Voice」に再度学生達が出演し、インタビューを受けた。	有	3名	大分県	松田 美香 三重野 佳子 金城 國夫 佐藤 晋之 甲元 隆則
『大分学事始』第3集に執筆	一般社団法人大分学研究会が「大分学検定」の参考書として発刊した冊子の「方言」分野を担当した。	無		大分県	松田 美香
第75回全九州高等学校柔道競技大会 学生補助員	令和7年6月21日～22日にかけて開催された標記大会において、学生達が大会係員として式典係と計量係に別れて大会運営に貢献した。	有	11名	大分県	阿部 淳
第24回別府いでゆライオンズクラブ杯少年柔道大会 学生補助員	令和7年10月5日に別府市民体育館で開催された標記大会において、学生達が大会補助員として、大会運営に協力した。	有	10名	別府市	阿部 淳
マンガ・イラストワークショップ	大分県内高校生を対象に、「クリエイツ産業について」をテーマとした小講演の他、作品制作を実施し、最後に教員と本学の在学学生による講演を行った。	有	5名	大分県	金 孝源
鬼の岩屋古墳群と実相寺古墳群での授業	考古学講義の授業として前期1時限、国指定史跡鬼の岩屋古墳を、別府市教委の担当官とともに、古墳についての学習を行う。後期の考古学特講では1時限実相寺古墳群でおこなった。	有	前期16 後期15	別府市	田中 裕介
熊本城石垣3D計測調査	H30年度より別府大学ブランディング事業の一環で実施している、熊本城石垣の3D計測調査を令和7年5月23～25日の3日間で行った。今回の調査は、これまでの古城地区の坪井川沿岸の石垣の続きを対象とした。調査には、研究室の学生及び大学院生が参加した。	有	6名	その他	玉川 剛司
大原古墳学術発掘調査	令和3年度より学科の研究プロジェクトとして実施している、「大分県北部地域における古墳時代前期から中期にかけての首長系譜の研究」の一環として、豊後高田市の大原古墳学術発掘調査を実施している。 5次調査として、8月16日～11月23日の間で実施した。調査は、埋蔵文化財実習Ⅰを充てるとともにオープンキャンパスでも活用した。研究室の学生及び大学院生が参加した。	有	35名	豊後高田市	玉川 剛司
大原古墳学術発掘調査に伴う現地説明会と発掘調査体験会	地域住民を対象とした現地説明会を実施し、この関連の取材として共同通信の取材があり、本学の取り組みが全国ニュースとして各新聞紙(産経、宮崎日日、熊本日日、長崎、南日本、愛媛ほか多数)に取り上げられた。また、同日午後から小学生向けの発掘調査体験も行った。当日のイベントには多くの地域の住民のほか研究者の参加があった。	有	35名	豊後高田市	玉川 剛司
作品展「まんが油屋熊八・クニトシロウ いたずら描き展」	作品展「まんが油屋熊八・クニトシロウ いたずら描き展」の運営 2025(令和7)年6月6日(金)～6月25日の間に実施した作品展である。『おそ松くん』や『オバケのQ太郎』といった全国的に有名なアニメ作品の演出にかかわり、『笑ゥせえるすまん』等の監督を務めた、クニトシロウ先生の作品展を企画・運営した。先生は、2005年より別府大学文学部教授となり、その頃より「別府観光の父」油屋熊八に興味を持ち、伝記絵本を作成してきた。展示では、油屋熊八にかかわる作品と最近書き留めた時事ネタ作品を「いたずら描き」と称してパネル展示をおこなった。また、開催日初日には、オープニングイベントとして、クニトシロウ先生による「クニトシロウが語るまんが人生」も開催した。	有	120名	別府市	玉川 剛司
企画展「別府と温泉～別府市誌刊行記念～」	特別展「別府と温泉」～別府市誌刊行記念～ を実習生たちと企画し、展示を行った。内容は、別府市誌刊行を記念して「別府と温泉」をテーマに別府の成り立ちから現在に至るまでの温泉とのかかわりについてパネルを作成し展示するという内容である。受講生をグループに分け、各グループで見学順序と展示パネル位置、資料展示では展示資料の選定、展示パネル用の文章の調査と作成、展示ライトの位置決めなどをアクティブラーニングとして指導した。なお、会期初日はオープニングイベントとして展示解説を学生たちが行った。	有	100名	別府市	玉川 剛司
別府市誌パネル展「別府と温泉」	特別展「別府と温泉」～別府市誌刊行記念～ の第2弾として別府市美術館で、「別府市誌パネル展「別府と温泉」」を期間限定でパネル展示を実施した	無	不明	別府市	玉川 剛司

6. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
朝日新聞出版『歴史道』よりの依頼原稿執筆	「海軍の興亡」ほか太平洋戦争中の海軍戦史について、5本の原稿の執筆依頼を受けた。(木村聡「日本海軍「興亡の90年史」」「戦局の潮目を変えた ミッドウェー海戦の惨敗」ほか4編『歴史道』第40号、2025年8月、朝日新聞出版社、6-9、32-43頁)	無			木村 聡
海人社『世界の艦船』依頼原稿執筆	海人社刊『世界の艦船』へ「海軍の対米作戦」をテーマに記事執筆依頼を受けた。(「海軍の対米国防構想：日露戦争後から太平洋戦争期まで」『世界の艦船』第1045号、2025年9月、海人社、85-92頁)	無			木村 聡
豊予要塞についてのテレビ取材	「所でなんじゃこりゃ」にて豊予要塞に関する質問・インタビューを受けた	無			木村 聡
佐伯市における戦争遺跡の追跡調査	佐伯市に残る戦争・軍関連の遺跡遺構の存置状況について、学生を使って調査できないかと相談を受けた。令和8年度日本史実習として実施する前提で、調査の相談打ち合わせを重ねた。	無		佐伯市	木村 聡
佐賀県立佐賀城本丸歴史館編『佐賀県人名辞典』軍人100名の履歴の調査・記事執筆	インターネットで公開される佐賀県立佐賀城本丸歴史館編『佐賀県人名辞典』の軍人の記事の執筆依頼を受けた。	無			木村 聡
『リクルートワークス』取材	『リクルートワークス』にて連載中の法政大学キャリアデザイン学部梅崎修氏より、海軍の歴史について、組織の暴走をテーマに対談取材を受けた。	無			木村 聡
『週刊読書人』書評依頼原稿執筆	『週刊読書人』より、木村美幸著『海軍へ志願せよ』の書評執筆の依頼を受けた。木村聡、書評「木村美幸『海軍へ志願せよ』」『週刊読書人』2025年11月21日号。				木村 聡
一般の方々に向けた司書講習の開講	地域貢献活動の一環として広く図書館等社会教育施設の運営や生涯学習、読書活動などに深く関心のあるの方々に向けて、文部科学大臣委嘱司書講習を令和6年8月1日から10月31日まで開講した。受講者数は186名、修了者数は153名であった。	無		大分県	工藤 邦彦
「奄美文化継承プロジェクト」(鹿児島県大島郡大和村教育委員会)への参画	鹿児島県大和村出身の長田須磨(作家、方言研究者)について大和村教育委員会の支援を受け顕彰するプロジェクトに大学関係者の一人として取り組みに関わった。具体的には、大和村中央公民館に所蔵している資・史料の保全と管理、シンポジウム(年1回開催)をはじめとする文化財保護活動を支援した。	無		その他	工藤 邦彦
トキハ・IBIZAとのコラボレーション・バッグのデザイン制作	トキハ創立90周年記念企画として、トキハ・イビサと大学が連携して記念バッグの制作に取組み、10月にトキハで販売。本学が昨年よりデザイン制作を行い、5名の学生が17点のデザイン案を作成し、それをイビサデザイン室がプロの視点で検討し、各学生案の中から一点一点ずつ製品化に向けてブラッシュアップして5種類の記念バッグが完成し、各5点ずつ販売された。	有	5名	大分市	根之木 英二
文化財保存	別府大学研究ブランディング事業実行委員会	無		その他	篠崎 悠美子
文化財保存	九州文化財保存推進連絡会議	無		その他	篠崎 悠美子
災害に強い安全・安心なまちづくり防災・避難所EXPO2026	大分大学主催の自治体、企業・国の機関が一堂に集結し最新の防災機器、グッズ、災害非常食、避難所体験コーナーなどを展示・紹介する「防災・避難所EXPO2026」で、防災・減災ミニトークショー(第4部避難所生活と健康管理)に出演し、避難所での健康管理について、栄養学に視点から助言した。	無		大分県	木村 靖浩
栄養士食物アレルギー研究会	大分県栄養士会、大分県下の管理栄養士・栄養士の会員60名が主体となって、年2回、大分市内で食物アレルギーに関する知識と対応技術の向上を目的とした研修会、講演等を行う研究会を行なっている。	有	10名	大分県	○高松 伸枝
大分合同新聞社取材	道の駅「みえ」と共同地産地消プロジェクト 大量収穫したブルーベリーの用途として「冷凍ブルーベリーを用いたドレッシングの開発」を行った。	有	4名	豊後大野市	○高松 伸枝

6. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
地域住民対象公開講座	『食で健康づくり 食べる人は元気! 糖尿病はバランスの良い食事が一番の薬です!!』というテーマで開催し、17名の地域住民の参加があった。糖尿病であってもエネルギー基質である糖質を適量摂取することの重要性と高齢者糖尿病患者では、低血糖が認知機能低下へのリスクになる問題もあり、血糖値を下げ過ぎないことも大事であることを説明した。糖尿病の予防にも治療にも、美味しく栄養バランスの良い食事が一番大切であることを伝え、準備したレシピで参加者全員で調理をして試食した。	有	5名	別府市	田崎 亮子
I型糖尿病患者対象の支援活動	大分県糖尿病協会主催の3泊4日の小児糖尿病サマーキャンプにてキャンプ中の食事作りや料理教室等の食育活動を実施した。キャンプ参加にあたっては、5月より事前研修や試作等の活動を行った。また、12月には別府大学にて児児を対象とした食育セミナーを開催した。	有	17名	大分県	○中村 弘幸 吉田 香 田崎 亮子 津田 克彦
第25回大分県栄養士学会の別府大学開催	第25回大分県栄養士学会を別府大学にて開催した。当日は本学学生も研究発表を行った。	有	30名	大分県	中村 弘幸
湯けむり栄養教室	食物栄養学科の授業の一環として、地域高齢者向け栄養教室を計2回実施した。栄養教室は事前に身体計測・血液検査・栄養調査等を調査する日を設け、参加者の健康上の問題点に合わせた内容にて実施した。	有	41名	別府市	○中村 弘幸 平川 史子 長野 力
山都町の人材育成事業での活動紹介	山都町の人材育成事業『チャレンジ・応援! 山都ラボ』にて取り組んだ食品開発と栄養学生の実践教育活動が、『大学生とコラボ! 山都町のテイクアウトグルメ開発に挑戦』として熊本県山都町noteにて紹介された。			その他	狩生 徹
公開講座「食品科学のすゝめ」	学科に関連する科学許育のため、高校生および一般を対象に5回シリーズの公開講座を開設した。この1回「フレーバー調合に挑戦だ!」を担当し、数種の香料からフルーツフレーバーを作る実験を行った。	有	2名	別府市	坂本 幸司
大分花園中学校特別講座	科学に対する生徒の興味を高めるため、出前授業「香りのイミテーション」を行った。香りや香料に関する基本的な講義の後、数種の香料からストロベリーなど6種類のフルーツフレーバーを調合した。 実施校: 大分県立大分豊府中学校。	有	17名	大分市	坂本 幸司
「農学とは何か」に関するセミナー	進路設定の一助のため、高校1および2年生を対象に農学および農学部で学べる学問、応用分野および代表的な就職先などについて説明した。 実施校: 私立佐賀清和高校	有	24名	その他	坂本 幸司
高大連携講座	高大連携香である福德学園の生徒を対象に香料実習「フレーバーのイミテーション」を行った。数種の香料から数種類のフルーツフレーバーを調合した。 実施対象: 福德学園	有	27名	大分市	坂本 幸司
梨の未利用部位(葉・皮等)を活用した新商品開発	地域社会連携PBL2において、大分県由布市庄内町の梨農園を対象に、未利用部位(葉・皮等)を活用した新商品開発をテーマとするPBLおよびフィールドワークを実施した。農家・行政・企業と連携し、学生は現地調査、試作品作成、成果報告会での提案までを行い、地域課題の解決に向けた実践的な課題解決力および協働力の育成を図った。	有	10名	由布市	陶山 明子
SDGs啓発事業	別府大学の学生らとともに、大学内外でチラシ配布、公開研究発表会などを実施し、SDGsに関する啓発活動を実施した。	有	30人	別府市	阿部 博光
エフエム大分の番組出演	2025年11月29日(土)に放送された、エフエム大分「学びラジオ! ~トピラを拓く未来教室~」(高木担当は別府大学・別府大学短期大学部の地域連携関係)の収録を2025年10月29日(水)に行った(大分合同新聞社本社ビル内のスタジオ)。	無		大分市	高木 正史
九州・沖縄フードツーリズム研究会	2025年度九州・沖縄フードツーリズム研究会に参加した。豊後高田市の日本遺産構成文化財や食文化を研修し、豊後高田市教育委員会の関係者と、今後の「食を使った地域観光づくり、地域再生」などについて協議した。	無		豊後高田市	南 喜玄
日本医療マネジメント学会-第22回九州・山口連合大会-	別府医療センター名誉院長矢野先生を会長として別府ビーコンプラザで開催された学会において、本学看護学部学生とともに、会場案内やクロークなどの役割を担い、ボランティアスタッフとして学会運営に携わった。	有	約50名	別府市	野上 龍太郎

Ⅲ 別府大学短期大学部における 地域連携・社会貢献活動

1. 地域連携・社会貢献活動

取組の名称	取組の内容	実施時期・期間	学生の参加	参加学生数	関係する自治体	担当する教員・組織	
						教員名 (主担当に○を付す)	組織名
令和7年別府市防災イベント 別府市次世代の防災力強化のためのシンポジウム	若年層に、防災意識を高めてもらうことを目的にゆめタウン別府店で実施されたイベント。その中に設けられた「災害食体験ブース」の運営に学生が携わり、来場者との交流を通して、防災に対する意識を高める活動を行った。	R8.1.12	有	5名	別府市	伊藤 京子	短期大学部 食物栄養科
おおいた地域連携プラットフォーム令和7年度フィールドワーク支援事業「大分県産原木乾しいたけの美味しさを子どもにつなぐ食育プロジェクト」	大分県産原木乾しいたけの栄養・うま味・文化的不可価値を再認識し、大分県の未来を担う小学生やその保護者に伝えるための食育プロジェクトを企画・運営した。本年度は学生の課題認識のための学習、食育デジタルツールの開発を行い、令和7年度事業成果報告会で活動と成果を発表した。	R7.9.1～R8.1.31	有	13名	大分県	海陸 留美	短期大学部 食物栄養科
次代に残したい大分の郷土料理レシピ集(令和版)監修	大分県生活環境部食品・生活衛生課より委嘱され、次代に残したい大分の郷土料理レシピ集(令和版)のレシピおよび動画の監修を行った。	R6.12～現在に至る	無		大分県	高松 伸枝 梅木 美樹 海陸 留美 東保 美香	食物栄養科学部 食物栄養学科 短期大学部食物 栄養科
別府市健康弁当新企画開発事業 (別府大学短期大学部食物栄養科× コブおおいた×別府市 産官学連携 事業)	別府市いきいき健康増進課より依頼を受け、「別府らしさ」をテーマとした健康弁当の新メニュー開発を行った。製造・販売にあたってはコブおおいたのご協力を得て商品化をおこなった。「べっぴんに恋する♪地獄めぐり弁当」完成発表会 令和8年3月9日(月)14:30～別府市上下水道局 3階 大会議室 お弁当販売 Ver.1:3月9日(火)～4月9日(木)、Ver.2:4月10日～5月9日(土)	R7.6～R8.3	有	9名	別府市	海陸 留美 海陸ゼミ 学生9名	短期大学部 食物栄養科
令和7年度 大学生の食育推進事業 ～味力あふれる大学生生活応援プロ ジェクト～	大分県内の大学生(東部保健所管内の大学・短期大学に通う学生対象)の食生活改善を図るため、食育活動を行うFES(学生食育推進サポーター)の養成と学生による食育推進活動の支援を行った。実施内容は、朝食啓発運動、酪農体験、各種料理コンテスト、別府大学学園祭などの行事に出席し、また動画視聴によるレポートを作成して単位を修得し、令和7年度はFESとして10名が認定を受けた。	R7.6.1～R7.2.3	有	21名	大分県	伊藤 京子 ○東保 美香	短期大学部 食物栄養科
別府大学短期大学部幼児・児童教育 研究センター公開講座	大分市のコンパルホールにおいて公開講座を開催した。午前の部では、「ICTや本を活用した読解力の向上」をテーマに二つの実践発表と講演会を行った。実践発表では、九重町立飯田小学校の阿部恵夢教諭より『児童が主体的・協働的に学ぶICTを活用した国語科の「読むこと」の授業実践—他校とのZOOMでの交流「作者の生き方や作品に注目して読み、宮沢賢治の記念館を開こう」—』を、また、関西大学初等教育部の松本京子教諭より「ICTを効果的に活用した読書紹介活動」を提案していただいた。続いて、別府大学短期大学部初等教育科教授古川 元視から「ICTや本を活用した読解力を高める授業づくり」について講演を行った。午後の部第1部として、「保×幼×小 つなぐ！別短 “かけはしプロジェクト”」をテーマに、武津智美架け橋期コーディネータースーパーバイザー、竹田市立南部幼稚園の吉野由希子主幹教諭、豊後大野市立緒方小学校(前任教竹田市立南部小学校)の釘宮公美教諭を迎え、トークセッションを行った。第2部では、渡邊繁治先生による講演「私が魅了されたパネルシアターの世界」とDANパネ団によるパネルシアターの実演が行われた。さらに、第3部では、「パネルシアターで“架ける橋”」をテーマに渡邊先生の新作発表とともに、「架け橋期」の新教材化を進めるワークショップを実施した。県内から171名の参加があった。	令和7年8月18日 (月)	有	40名	大分県	○古川 元視 石川 照代 内海 真理子 針金 まゆみ 後藤 裕之 米持 武彦 佐藤 貴司	幼児・児童教育 研究センター
別府大学短期大学部幼児・児童教育 研究センター子育て相談	関連団、小学校、近隣の小学校、園の保護者を対象とした子育て相談を実施している。希望者は幼児・児童教育研究センターにおいて、本学の公認心理士などが相談にあっている。	随時	無		別府市	○針金 まゆみ 齋藤 範子 松崎 優	幼児・児童教育 研究センター
別府青年会議所主催 キミの価値発見サマースクール2025	別府青年会議所主催の「キミの価値発見サマースクール2025」へ学生ボランティアとして学生4名が参加した。8月16～18日の3日間、竹田市の隣目の里キャンピングパークにて別府市内の子ども20名と交流し親睦を深めただけでなく、小学生のための自然体験や企画運営に携わることができ、本学の学生にとって貴重な機会となった。	R6.8.16～28 (3日間)	有	4名	竹田市	秦 潤一郎	初等教育科
NPO法人「ABC野外教育センター」への ボランティア協力 (計6回)	NPO法人ABC野外教育センターより、杵築市住吉浜リゾートパーク内で行われる小学生1～3年生(最大12名)対象の『自然の楽校2025』に、ボランティアとして計6日間のべ10名の学生が参加した。参加した学生にとっては、小学生との交流のみならず、アウトドア・エデュケーションに触れる絶好の機会となった。また、広報(HP)にも掲載された。	R7.6.8 R7.7.6 R7.8.3 R7.9.7 R7.10.5 R7.11.9 R7.11.30	有	16名	杵築市	秦 潤一郎	初等教育科
別府青年会議所主催 第30回子どもたちとクリスマスソングを 歌う会2025	令和7年12月20日に、別府青年会議所主催のべっぴんクリスマスファンタジア2025における「第30回子どもたちとクリスマスソングを歌う会2025」のステージに、子どもたちとともに歌い、子どもたちを誘導する学生ボランティアに8名が参加した。地域の子どもたちとクリスマスソングを歌ったり踊ったりする交流の場をもつことの意義はもちろんのこと、このような大きなイベントに於ける運営や参加団体との連携を学ぶことができ、本学の学生にとって貴重な機会となった。	R7.12.20	有	8名	別府市	秦 潤一郎	初等教育科

2-1. 自治体の委員等

教員名	審議会等の職名	自治体	就任期間
阿南 典久	別府市社会教育委員	別府市	R6.4.1 ~ R7.3.31
伊藤 京子	大分市学校給食運営委員	大分市教育委員会	R5.4 ~ 現在
伊藤 京子	爽風館高等学校及び学びヶ丘中学校給食調理業務委託候補者選定委員	大分県教育庁	R8.2.13 ~ R8.3.18
海陸 留美	大分県食育推進会議委員	大分県	R1.8.1 ~ 現在
海陸留美	大分県食育推進会議委員 委員長	大分県	R7.11.12 ~ 現在
檜崎 信浩	国東市公営塾運営協議会 会長	国東市教育委員会	R5.3 ~ 現在
檜崎 信浩	大分県立玖珠美山高等学校学校運営協議会 会長	大分県教育委員会	R7.4 ~ 現在
古川 元視	大分県立いじめ対策委員会委員	大分県	R7.8.9 ~ R9.8.8
古川 元視	別府市立春木川小学校学校評議員委員長	別府市	R7.4.1 ~ R8.3.31
古川 元視	別府市子ども・子育て会議 委員長	別府市	R6.12.26 ~ R9.3.31
石川 照代	大分県長期教育計画委員会 委員	大分県	R7.7.1 ~ R9.6.30
石川 照代	大分市幼保小連携推進協議会(座長)	大分市	R7.8.29 ~ R8.3.31
松崎 優	大分県インクルーシブ教育システム体制整備協議会委員	大分県教育委員会	R8.2.3 R9.3.31
米持 広美	大分市社会福祉協議会(児童福祉専門分科会)委員	大分市	R3.6 ~ R9.5

2-2. その他の委員等

教員名	審議会等の職名	機関名等	就任期間
伊藤 京子	(公財)大分県学校給食会評議委員	(公財)大分県学校給食会	R5.5 ~ 現在
三宮 知恭	Rimse 第12回MATHコン「算数・数学の自由研究」審査員	Rimse 理数教育研究所	R7.5.18 ~ R8.1.10
藤田 光子	全国保育士養成協議会保育士試験大分県幹事委員	全国保育士養成協議会	R7.4.1 ~ R8.3.31
古川 元視	明星小学校学校図書館運営委員会アドバイザー	明星小学校	R7.4.1 ~ R8.3.31
安部えつ子	大分県吹奏楽連盟 理事	大分県吹奏楽連盟	
松崎 優	別府市緑丘小学校学校運営協議会委員	別府市立緑丘小学校	R7.4.1 ~ R8.3.31
石川 千穂子	別部大学附属幼稚園評議委員	別部大学附属幼稚園	R5.4.1 ~ R8.3.31
秦 潤一郎	会計(出金担当)【事務局委員】	小学校英語教育学会(JES)	R5.4.1 ~ R9.3.31
渡邊 はるか	大分県幼児教育振興プログラム策定委員	大分県幼児教育センター	R7.4.1 ~ R8.3.31

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
阿南 典久	令和7年度日本スポーツ協会 公認コーチ1養成事業	「学校運動部活動、地域スポーツ クラブ、スポーツ少年団等での コーチングスタッフ(バドミントン競 技)の育成研修会」	日本スポーツ協会、 大分県スポーツ協会、 大分県バドミントン協会	R7.12.10
伊藤京子	令和7年度新規採用栄養教諭研修・栄養教諭フォロー アップ研修・中堅教諭等資質向上研修(学校栄養職員) 講師	「食に関する指導の進め方」	大分県教育庁体育保健課	R7.8.28
伊藤京子	令和7年度大分県保育士等キャリアアップ研修講師	「食育計画の作成と活用」	大分県	R7.10.10
伊藤京子	令和7年度管理栄養士国家試験受験のための支援講 座」講師	「給食経営管理論」	別府大学短期大学部	R8.1.10
伊藤京子	第52回大分県保育事業研究大会分科会助言	「家庭や地域との連携による食育 の推進」	大分県保育連合会	R8.1.23
伊藤京子	第52回大分県保育事業研究大会分科会助言	「家庭や地域との連携による食育 の推進」	大分県保育連合会	R8.1.23
伊藤京子	大分県学校栄養士研究会自主研修会指導助言	「食に関する指導の効果的な進め 方」	大分県学校栄養士研究会	R7.8.9 R8.2.10
岡本 昭	令和7年度管理栄養士国家試験受験のための支援講座	(食品機能性・食の安全性に関す る分野)		R7.10.25
海陸 留美	別府大学附属幼稚園食育講座もぐハピこどもキッチン	5歳児みそづくり	別府大学附属幼稚園	R7.6.20
海陸 留美	別府大学附属幼稚園職員研修	「給食調理場における衛生管理の 在り方と注意点」	別府大学附属幼稚園	R7.8.28
海陸 留美	佐伯豊南高等学校家庭クラブ料理講習会	備蓄米を美味しく食べよう 佐伯 の郷土料理(あつめし)ライスカツ バーガーを作ろう	佐伯豊南高等学校	R7.9.8
海陸 留美	令和7年度管理栄養士国家試験受験のための支援講座	臨床栄養学「栄養アセスメント、栄 養補給法」	別府大学短期大学部	R7.9.20
海陸 留美	令和7年度大分市保育所等職員研修	食育・アレルギー対応分野「アレ ルギー疾患の理解」「保育所にお けるアレルギー対応ガイドライン」	大分市	R7.10.1
海陸 留美	令和7年度大分県保育士等キャリアアップ研修	食育・アレルギー対応分野「保育 所におけるアレルギー対応ガイド ライン」	大分県	R7.10.7

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
海陸 留美	令和7年度管理栄養士国家試験受験のための支援講座	臨床栄養学「肥満症と代謝性疾患」	別府大学短期大学部	R7.11.15
海陸 留美	令和7年度おおいた保育力レベルアップ研修	乳幼児の栄養と食事(食育)	大分県	R8.2.18
東保 美香	令和7年度 大分県保育士等キャリアアップ研修	栄養に関する基礎知識、アレルギー疾患の理解	大分県教育委員会	R7.10.7, R7.10.8
東保 美香	令和7年度管理栄養士国家試験受験のための支援講座	臨床栄養学「消化器疾患」「腎・尿路疾患」、栄養教育論	別府大学短期大学部食物栄養科	R7.8.23 R7.12.20 R8.1.10
東保 美香	令和7年度大分市保育所等職員研修	食育・アレルギー対応「アレルギー疾患の理解」	大分市	R7 (e-ラーニング)
東保 美香	進路ガイダンス	食に関する職業(栄養士・管理栄養士等)	日出総合高等学校	R7. 10.16
浜野 香奈	令和7年度第5回大分県保育士等キャリアアップ研修	保育所における食事の提供ガイドライン	大分県教育委員会 学校法人別府大学に委託	R7.10.10
浜野 香奈	令和7年度管理栄養士国家試験受験支援講座	応用栄養学	別府大学短期大学部食物栄養科	R7.12.20
大田 亜紀	大阪府堺市 令和7年度「小学校外国語指導者研修」	「読むこと」「書くこと」の指導について	大阪府堺市教育委員会	R7.7.22
大田 亜紀	大分市小学校外国語教育研究会 夏季講演会	小学校外国語の授業づくり	大分市小学校外国語教育研究会	R7.7.29
大田 亜紀	令和7年度大牟田市教育講座	県大会授業指導案審議会	福岡県大牟田市小英研	R7.8.1
大田 亜紀	福岡県筑紫地区小学校外国語教育研究会第2回研修会	小学校外国語の授業づくり	福岡県筑紫地区小学校英語研究会	R7.8.4
大田 亜紀	福岡県うきは市小教研外国語・外国語活動部会夏季研修会	小学校外国語科・外国語活動における「言語活動を通して」の指導、評価・評定の在り方等について	福岡県うきは市小英研	R7.8.5
大田 亜紀	福岡県北九州市立 光貞小学校校内研修会	外国語活動の授業づくり	北九州市小英研・北九州市立光貞小学校	R7.8.18
大田 亜紀	令和7年度 筑豊地区 小英研研修会	小学校外国語の授業づくり～公開授業から学ぶ～	福岡県筑豊地区小英研	R7.8.27
大田 亜紀	うきは市小教研外国語・外国語活動部会授業研究会	小学校外国語の授業づくり	福岡県うきは市小英研	R7.9.26

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
大田 亜紀	令和7年度 行橋市 小学校教育研修会 外国語班授業研修会	小学校外国語活動・外国語科の 授業づくり	行橋市小英研	R7.10.16
大田 亜紀	令和7年度 福岡県教育センターキャリアアップ講座	主体的な学びを創るために大切な ことについて考える	福岡県教育センター	R7.10.30
大田 亜紀	糸島市小学校教科等研究協議会外国語活動・外国語 深い授業研修会	外国語科・外国語活動における個 別最適な学びと協働的な学びの 一体的充実について	糸島市小学校英語教育研 究会	R7.11.25
大田 亜紀	福岡地区兼筑紫地区小学校外国語教育研究会第3回 研修会	「言語活動を通した」指導の充実 を図るために	福岡県筑紫地区小学校英 語研究会	R7.11.27
大田 亜紀	福岡県糟屋区小学校外国語活動・外国語研究会	「言語活動を通した」指導の充実 を図るために	福岡県糟屋区教科等研究 会	R7.12.3
大田 亜紀	令和7年度第2回飯塚市小・中学校外国語教育推進連 絡協議会	外国語教育の事業の成果と課題 から	飯塚市教育委員会	R7.12.4
大田 亜紀	宇佐市小学校外国語部会研修会	小学校外国語の授業づくり 一効果的な言語活動の進め方一	宇佐市小英研	R8.1.9
大田 亜紀	令和7年度第3回飯塚市 小・中学校外国語教育推進連絡協議会	令和8年度以降の外国語教育に ついて	飯塚市教育委員会	R8.2.2
大田 亜紀	小学校英語教育学会(JES) 四国合同セミナー講演	日々の悩みを出発点に、 小学校外国語の「言語活動」を見 つめ直す	小学校英語教育学会	R8.2.14
三宮 知恭	令和7年度佐伯市学力向上実践事業に係る 佐伯市立佐伯東小学校夏季研修会・公開研究発表会	「こんな授業、やってみませんか」 研究主題「自ら学ぶ力と思考力・ 判断力・表現力を育成するための 算数科授業のあり方」のための基 調講演、及び公開授業の指導・助 言	佐伯市教育委員会 佐伯市立佐伯東小学校	R7.8.11 R7.11.14
古川 元規	令和7年度第3回別府市 子どもの読書活動応援ボランティア研修会	子どもたちの発達とその時期に応 じた効果的な読書活動	別府市教育委員会	R7.11.29
石川 照代	令和7年度幼保連携型認定こども園中堅教諭等資質向 上研修に係る園外研修	第4回「保育参観と保育研究」	大分県教育委員会	R7.10.29
石川 照代	令和7年度大分市穂田公民館主催「出前講座」	「幼稚園における人権・同和教育 の豊かな実践」	大分市穂田公民館	R7.8.5
針金 まゆみ	高校生のための心理学講座in別府大学	「生涯発達領域の心理学」	別府大学 日本心理学会	R7.12.14
松崎 優	放課後児童指導員認定研修	⑥障害のあるこどもの理解 ⑦特に配慮を必要とするこどもの 理解	鹿児島県 児童クラブ連絡協議会	R7.9.23 R7.10.3 R7.12.5 R7.12.11
松崎 優	子育て支援員養成講座	①子ども子育て家庭の現状 ②子ども家庭福祉	豊後高田市	R7.10.17

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
松崎 優	第11回大分放課後児童クラブ研究集会	気になる子の「困り感」を理解する ～日常生活のかかわりに活かす 支援のポイント～	大分県放課後 児童クラブ連絡協議会	R8.1.25
石川 千穂子	令和7年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭 研修会園外研修「保育研修」	第5回「保育研究」	大分県 幼児教育研究センター	R7.7.4
石川 千穂子	令和7年度幼保連携型認定こども園中堅保育教諭 資質向上研修会	第5回「保育研究」	大分県 幼児教育研究センター	R7.10.29
石川 千穂子	第52回大分県 保育事業研究大会	第3分科会「こどもの育ちを保證す る関係機関との連携」	大分県保育事業研究協議 会	R8.1.23
野口 直子	令和7年度 大分キャリアアップ研修	保健衛生対策・保育の場におい て血液を介して感染する病気を防 止するためのガイドライン	大分県教育委員会	R7.6.3/6.5
野口 直子	令和7年度 大分キャリアアップ研修	乳児保育	大分県教育委員会	R7.8.20
野口 直子	令和7年度 臼杵市ファミリーサポートセンター提供会員養成講座	小児看護の基礎知識	臼杵市ファミリー・サポー ト・センター	R7.12.19
野口 直子	令和7年度おおい保育カレレベルアップ研修	子どもに多い症例 病気や事故と その対応	大分県教育委員会	R8.2.18
野口 直子	春木保育園	救急救命講習 入門編	消防本部	R7.7.30
秦 潤一郎	幼児教育研修システム「ゆたかなまナビ」を用いた オンデマンド研修	「美しいトシパスで 幸せに駆け 抜けるために」 ー「幼保小の架け橋プログラム」 から捉える幼小連携ー	全日本私立幼稚園 幼児教育研究機構	R7.3.7～ R8.2.27
秦 潤一郎	高校進路ガイダンス 保育、教育、職業理解のための説明	「保育士／幼稚園教諭のちがいは」	明豊高等学校	R7.11.17
渡邊 はるか	令和7年度第3回大分県保育士等キャリアアップ研修	「幼児教育の意義と環境」	大分県幼児教育センター	R7.8.23
渡邊 はるか	令和7年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭 研修に係る園外研修	「年齢別グループ協議」	大分県幼児教育センター	R7.7.4
渡邊 はるか	令和7年度幼保連携型認定こども園中堅保育教諭等 資質向上研修に係る園外研修	「保育参観と保育研究」	大分県幼児教育センター	R7.10.29
渡邊 はるか	令和7年度幼保連携型認定こども園新規採用者研修	「幼保連携型認定こども園教育・ 保育要領を紐解く」	大分県幼児教育センター	R7.4.9
渡邊 はるか	令和7年私立幼稚園連合会教師研修大会大分大会	指導・助言	私立幼稚園連合会	R7.7.26

3. 研修会等の講師

教員名	研修会等の名称	講演・研修タイトル等	自治体名・機関名等	時期
渡邊 はるか	令和7年私立幼稚園連合会教師研修大会九州大会	指導・助言	私立幼稚園連合会	R7.7.8
渡邊 はるか	私立幼稚園連合会主任等研修会	「人材育成と組織マネジメント」	私立幼稚園連合会	R7.2.7
助安 明美	外部講師招聘授業	「保育と音楽」	大分県立芸術緑丘高等学校	R7.7.1
助安 明美	令和7年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修に係る園外研修	グループワーク「事例研修」ー子どもの姿をとらえる視点についてー	大分県教育委員会	R7.7.4
助安 明美	令和7年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修に係る園外研修	「幼児期における絵本の果たす役割」	大分県教育庁幼児教育センター	R7.9.2
助安 明美	令和7年度 幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修に係る園外研修	「幼児期における絵本の果たす役割」	大分県教育庁幼児教育センター	R7.9.3
助安 明美	令和7年度 子育て支援員養成講座（基本研修・共通科目）	「乳幼児の生活と遊び」「総合演習」	豊後高田市子育て支援課	R7.10.20
助安 明美	令和7年度 子育て支援員養成講座（基本研修・共通科目）	「グループ討議」	豊後高田市子育て支援課	R7.10.27
助安 明美	令和7年度 幼保連携型認定こども園中堅保育教諭等資質向上研修に係る園外研修	グループワーク「事例研修」	大分県教育委員会	R7.10.29
助安 明美	家庭教育学級	発達をふまえた絵本の選び方	ボランティアグループ ～絵本を子どもへ きらきら星～	R7.11.28
助安 明美	令和7年度年度保育力レベルアップ研修	「子どもの主体性を育む保育と保育計画」	大分県教育委員会	R8.1.31

4. 受託研究・共同研究・技術相談

受託組織 学部・学科・施設等	担当教員名 (主担当に○を付す)	受託研究・共同研究 ・技術相談等の別	受託研究・共同研究・技術相談の具体的内容	依頼主	時期
短期大学部 食物栄養科	○岡本 昭 藤岡 竜太 浜野 香奈	受託研究	「日出町大神地区の自然薯の有効利用」	日出町おおが活性化推進協議会	R7.10.20～ R8.3.25
短期大学部 食物栄養科	岡本 昭	技術相談	スラリーアイスの利用と水産物の品質についての相談および技術供与に関する事	国内最大大手メーカー	R8.2.17
短期大学部 食物栄養科	岡本 昭	技術相談	新規食品加工に関する相談があり、開発に向けてのアドバイスを行った。	県内食品加工工業社	R7.6～
短期大学部 食物栄養科	岡本 昭	技術相談	新しく開発した食材の利用に関する相談があり、様々な食材に対応できる加工素材の開発とメニュー開発に協力した。	県内食品加工業者	R7.9～
短期大学部 食物栄養科	○伊藤 京子 東保 美香	技術相談	第52回大分県保育事業研究大会の第4分科会「家庭や地域との連携による食育の推進」において、発表者となった宇佐市公立保育園に対して研究指導を行い、「みんなが笑顔になれる楽しい給食を～少人数保育や異年齢保育の利点を生かして～」について研究助言を行った。	大分県保育連合会	R7.4.1～ R8.1.23
食物栄養科	○東保 美香 伊藤 京子	共同研究	食物栄養科の卒業生が多く活躍する大分県由布市の株式会社吉田喜九州(卵加工品製造販売)より、自社製品を使ったレシピ開発や新商品開発の依頼を受け、大分県農林水産祭りのリフェスタでの販売や試食会などを実施した。	株式会社吉田喜九州	R7.4.1～ R8.3.31
食物栄養科	○伊藤 京子 海陸 留美 東保 美香 衛藤 大青 浜野 香奈	共同研究	株式会社ソラシドエア、国東クリーブガーデンとともに国東オリーブを使ったお土産品開発に取り組み、コンテストで最優秀賞のレシピが商品化され、機内販売された。	株式会社ソラシドエア、国東クリーブガーデン	R7.4.1～ R8.3.31
短期大学部 初等教育科	大田 亜紀	共同研究	小中学校の外国語科での言語活動を充実させるための1人1台端末とクラウド環境の有効活用に関する指針及び外国語教育の学びの本質に迫るための外国語教育特有のクラウド活用に関する事例について広く発信した。 ※YouTube配信「クラウド × 生成 AI で授業が変わる！教科の本質に迫るセミナー」	Google for Education	R6.4.1～ R7.3.31
豊岡短期大学 別府大学短期大学部	○仲嶺 まり子 石川 照代 助安 明美	共同研究	保育内容「表現」の指導法において、子ども理解を深めるために、予想される子どもの姿を具体的に想像し、教師役、子ども役になりきって模擬保育を行った後、学生のレポートから分析を行う実践研究を行った。		R5.4.1～ R7.3.31

5. 他の学校教育機関等との連携

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
大分東高等学校への進路講演会	大分東高等学校より生徒への進路講演会を依頼され、2025年10月 日に赴き、3年生への進路講演を実施した。普通科と農業科の生徒に対して、人生にとって学びと働くことの意義を伝えるとともに、高校時代の学びを上級学校での学びにつなげ、将来の職業選択に活かすことなどを中心に1時間の講演を実施した。	有	40名	大分市	阿南 典久
大分県高等学校文化連盟家庭専門夏季研修会	大分県高等学校文化連盟家庭専門部夏季研究会を本学で開催した。食物栄養科の商品開発に関する取組の紹介の後、県産品を使ったお菓子の調理実習を行った。調理実習は本学学生がサポートとして入った。当日参加できなかった部員には後日研修会の様子を配信した。	有	7名	大分県	伊藤 京子 東保 美香
国東高校	2025年9月17日、がん教育の外部講師として、国東高校で講演した。	無		国東市	岡本 昭
国東高等学校との高大連携事業	国東高等学校普通科ビジネスITコース3年生19名が、課題研究で国東市「くにさきおむすび事業」においておむすびの商品開発を行い、2025年7月17日にクラス発表会が開催された。商品化に向けて専門的なアドバイスをを行った。	無	0名	国東市	海陸 留美
安心院高校との高大連携事業	2025年9月24日に安心院高等学校の生徒15名が来訪し、調理実習「時短でできるハロウィンカップケーキづくり」の体験授業を行った。	有	2名	宇佐市	東保 美香
福德学園高校との高大接続事業	2025年10月31日に福德学園高校の健康調理科の1年生43名に対して模擬授業「さつまいものおやつを作ってみよう」を実施した。限られた時間内での調理実習であったため、さつまいもにアイスクリームを混ぜて焼くだけというレシピにし、ハロウィンに因んだ飾りつけを行った。	有	2名	大分県	浜野 香奈
明豊高等学校との高大連携事業	2027年1月31日本学で行われた「明豊高等学校高大連携クラス成果発表会」に参加し、高校生2グループの発表に対して、講評を行った。	無		別府市	檜崎 信浩
大分県立佐伯豊南高等学校との高大連携事業	2027年1月24日佐伯市内で行われた「大分県立佐伯豊南高校4科合同同学修成成果発表会」に参加し、高校生11グループの発表に対して、講評を行った。	無		佐伯市	檜崎 信浩
大分県立玖珠美山高等学校との高大連携事業	2027年3月3日大分県立玖珠美山高等学校で行われた「総合的な探究の時間に係る「HANEプロ発表会」に参加し、高校生13グループ・個人の発表に対して、審査を行った。	無		玖珠町	檜崎 信浩
大分県立南石垣支援学校との学校間交流事業	2025年12月19日に大分県立南石垣支援学校と初等教育科が学校間交流の事業を開始した。その第1回目としてハンドベル研究会・お話研究会の学生と支援学校の高等部3年生が学校紹介とハンドベル演奏にて交流を深めた。	有	13名	別府市	藤田 光子 助安 明美
友愛保育園ひなまつり会交流	2026年3月3日別府市の友愛保育園と初等教育科ハンドベル研究会で「ひなまつり会」を開催し、ハンドベル演奏と園児との楽器体験の交流を行った。	有	14名	別府市	藤田 光子
吹奏楽団 由布市立挾間中学校 合同練習会	2026年1月10日由布市立挾間中学校に赴き、吹奏楽部員と合同練習を行った。基礎練習内容の共有や奏法の確認などを各楽器ごとで実施した。	有	50名	由布市	安部 えつ子
大分県立由布高等学校進路説明会 講師	2025年10月15日由布高等学校に赴き、生徒たちに保育士・幼稚園教諭の魅力について実践を交えながら、進路選択の話をした。保育士不足の中、中・高生に子どもとの関わりの楽しさや大切さをもっと伝えていきたいと思う。	無		由布市	米持 広美
楊志館高等学校進路ガイダンス	2026年3月13日に大分市の楊志館高校に赴き、1年生に2コマ、保育・教育の体験授業を行った。人と関わり、人を育てていく難しさ、楽しさについて指人形を使い相互体験させ感じ取ってもらった。	無		大分市	米持 広美

5. 他の学校教育機関等との連携

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
千代町幼稚園「遊びの会」にてパネルシアター公演	学校法人平松学園千代町幼稚園で開催された「遊びの会」に参加し、パネルシアターを中心とした公演を行った。学生と園児38名とで講演後は一緒に触れ合いのダンスや体操なども楽しみ交流を行った。	有	20名	大分市	石川 千穂子
第1回パネルシアターフェスティバル in BEPPU参加	panelシアター劇団「Danパネ団」主催のパネルシアターフェスティバルにて初等教育科の研究会活動としてお姉琉シアターを披露した。11団体参加の中、学生の会は保育研究会、「ピコロ」の参加のみであった。一般親子180名参加者の前でパネルシアターを2つ披露した。	有	19名	別府市	石川 千穂子
こどもデイサービス青い鳥ボランティア活動参加	学制と一緒に、鶴崎にあるこどもデイサービス「青い鳥」の子ども達(通所利用者20名)と遺書に、クイズやパネルシアターや踊りなどを楽しみ交流を行った。	有	20名	大分市	石川 千穂子
社会福祉法人宝珠会 聖人こども園公演	別府市内の聖人こども園からの依頼で、研究会の学生と聖人鼓動面の子ども達との交流を兼ねて、panelシアターの公演をおこなった。公演だけでなく、クイズや体操、踊りなども一緒に行い、楽しい時間を過ごした。	有	20名	別府市	石川 千穂子
運動学習支援教室スマイルパレット 森町「保育の玉手箱ピコロ」公演	大分市茂里町の運動学習支援教室からの依頼で、研究会の学生と通所で利用している小学生から高校生までの30名ほどと一緒に参加しながら、パネルシアターの応援を行った。日頃の研究会活動の成果を発表する場となった。	有	19名	大分市	石川 千穂子
演劇祭 立見席 ピコロ出演	別府市で毎年行われている演劇祭 立見席に、地域のこども園等を招待して行うイベントに、学生と主に参加し、研究会でのパネルシアターを披露し、子どもとの交流を行った。	有	18名	別府市	石川 千穂子
子どもヘルスプロモーション研究会、春木保育園での救命講習の実演について	R7研究会活動 7月30日 春木保育園 時間は午前中 1時間程度 救命救急講習を子どもと保育士に行った。演習では、人形を使って子どもと一緒に胸骨圧迫の実演をした。こどもは、こんなことするんだと思ったという感想が聞かれた。	有	6名	別府市	野口 直子
進路ガイダンス	津久見高校で1年生130名を対象としたガイダンスであった。教育系/幼児教育・保育系のガイダンスの参加予定は20名であったが、参加者は18名(男子4名 女子14名)であった。	無			野口 直子
進路ガイダンス	大分東高校で体験型の進路ガイダンスがあった。16名の生徒が参加し、子どもの視野を体験する活動を行い、チャイルドビジョンを作成し子どもの視野を体験した。	無			野口 直子
明豊高校との高大連携事業	年2回明豊高校に赴き、学生に保育についての授業を行った。学生が授業の成果として発表会を行った際は、講評を行った。	有	10名	別府市	渡邊 はるか
大分県立三重総合高等学校との高大連携事業	2025年7月17日に三重総合高等学校に赴き、生徒たちの探求学習「豊後大野市課題解決・魅力発見プロジェクト」の中間発表において、地域の初等教育の問題について助言等を行った。	無	0名	大分県	助安 明美
大分県立三重総合高等学校との高大連携事業	2025年10月22日に三重総合高等学校の学生が来校し、生徒たちの探求学習「豊後大野市課題解決・魅力発見プロジェクト」実地調査について1班(3名)の指導・助言を行った。また、教育関係に興味がある学生(3名)との質疑応答等を行い職業理解について意見交換を行った。	無	0名	大分県	助安 明美

6. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
サバイバーのおいしいごはん	がんサポートグループが主催する「あそんでまなんでサバイバーズ文化祭」では「サバイバーのおいしいごはん」のコーナーを受け持ち、開発したメニューの試食品の提供や栄養相談を学生中心に行った。	有	7名	大分県	○浜野 香奈 藤岡 竜太 岡本 昭
がんサバイバーの“食べたい”を叶えるメニュー提案	令和7年度学長裁量経費支援事業「がんサバイバーの“食べたい”を叶えるメニュー提案」で、別府市、日出町のがんサロンに参加した。	有	2名	別府市	○浜野 香奈 岡本 昭
医療スタッフを対象としたがん患者の食事についての提案と実食会	サバイバーを対象に食事療法および、病気療養中でも食べやすい食事の提案を実施してきたが、このメニューを医療従事者に提供し、実食及び評価をした。	有	6名	別府市	○浜野 香奈 藤岡 竜太 岡本 昭
管理栄養士国家試験受験のための支援講座	管理栄養士を目指す卒業生および大分県内栄養士を対象に、国家試験受験のための支援講座を(開催期間:9月~2月、毎月土曜日1日講座)開催した。	無	0名	大分県	東保 美香 海陸 留美 岡本 昭 伊藤 京子 浜野 香奈 藤岡 竜太 衛藤 大青
もぐハピラボによる地域・食・学びをつなぐ共創イノベーション	大分県由布市の株式会社吉田喜九州(卵加工品製造販売)より、自社製品を使ったアレンジレシピの依頼を受け、2026年10月18.19日に別府公園で開催された大分県農林水産祭みのりフェスタにて「巻芯サンド」を販売した。	有	13名	大分県	伊藤 京子 東保 美香 藤岡 竜太
国東オーリーブを使ったお土産品の開発	株式会社ソラシドエアと2024年に開催した「新しいお土産開発コンテスト」において最優秀賞に選ばれた「恋色クレープフィナンシェ」が国東クレープガーデンにより商品化され、期間限定(2026. 2.1~3.31)でソラシドエアにて機内販売された。	有	4名	大分県	伊藤 京子 海陸 留美 東保 美香 衛藤 大青 浜野 香奈
がんサロンでの病気療養中の食事に関する提案と、健康効果のある食材を使用したスイーツの提供	1. がんサポートグループ「クーナフェゴ」主催のがんサロン(別府市、日出町)での活動(計4回) 2. 湯のまち訪問看護ステーション主催のがんサロン(別府市)での活動(計4回) 3. 長門記念病院ボランティアスタッフ主催のがんサロン(佐伯市)での活動(計3回)	有	1名	大分県	浜野 香奈
別府医療センター、職員休憩スペース「まにまに」での医療スタッフを対象にした病気療養中でも食べやすい食事の実食会	がんサロンにおいて、学生ががんサバイバーと一緒に考案した病気療養中でも食べやすい食事について、がん治療を担う医療スタッフに実食してもらい、評価を受けた	有	6名	大分県	岡本 昭 藤岡 竜太 浜野 香奈
がんサポートグループ「クーナフェゴ」主催のサバイバーズ文化祭において、「サバイバーのおいしいごはん」のブースを担当	免疫カアップと腸活テーマに、健康効果のある食材を使ったスイーツ2種と甘酒ドリンク2種をそれぞれ60食ずつ、試食品として来場者に提供を行った。合わせて個別の食事相談を管理栄養士の資格を持つ教員が対応した。	有	7名	大分県	岡本 昭 藤岡 竜太 浜野 香奈
おんせん演劇祭Vo5	劇団立見席主催“おんせん演劇祭 inビーコンプラザvol.5 このイベントの中で、初等教育科研究会は「みんないっしょに〜こども広場〜」を開催し別府市内保育園・幼稚園・こども園の園児を招待し、学生と地域の交流をはかった。	有	80名	別府市	初等教育科研究会
ラクテンチ音楽会	別府ケーブルラクテンチにて音楽会に参加。 別府市内の遊園地であるラクテンチの夜間営業開始日にあわせハンドベル研究会演奏を行う。夜間の遊園地イルミネーション点灯が開始された。	有	24名	別府市	藤田光子
国語研究会	卒業生などの教員を対象に月1回2時間程度、国語の授業についての研修会を実施している。	無	13名	大分県	古川 元視
学校図書館DX研究会	卒業生や学校図書館司書を対象に月1回程度、学校図書館のDXについての勉強会を実施している。	無	3名	大分県	古川 元視

6. その他の地域連携・社会貢献活動

活動名	地域貢献活動の具体的内容	学生の参加	参加学生数	主な関係地域	教員名
別府あおやま公民館 「あおやま広場」	大分県社会福祉協議会の依頼により、令和7年7月13日、12月7日に行われた「あおやま広場」に初等教育科研究会「あっぷりけ」の学生とともに運営ボランティアを行った。7月には、研究会が中心になり、カラーモビールで作る小さな花束作り、12月には廃物利用でつくるクリスマスツリーの制作のコーナーを担当した。	有	11名	別府市	米持 広美
大分県子育て支援ポータルサイト 子育てのタネ	子育て中の保護者に向けて屋内や屋外で遊べる施設を紹介した。	無		大分県	野口 直子
おおいた地域連携プラットフォーム主催「豊の国学リレー講座」	「豊の国学リレー講座」にて「おおいたの子育て支援の魅力」について一般向け研修を実施した。	無		大分県	渡邊 はるか
研究会活動	「第46回収穫祭 久住キンダーフェスト2025」福祉農場コロニー久住の依頼を受け、ステージにて劇、ゲーム、歌などを発表した。子どもたちや障がい者、地域住民、等とふれあい活動を行った。	有	26名	竹田市	助安 明美
研究会活動	おんせん演劇祭において研究会合同による公演活動を行い地域の保育園園児・一般家庭等と交流を行った。	有	70名	別府市	助安 明美 他教員5名
研究会活動	友愛保育園からの依頼を受けて、子どもたちとの交流活動の取り組みを行った。劇「桃太郎」、歌遊びなどの発表を行い、1年生の実践力を高めた。	有	10名	別府市	助安 明美
研究会活動	大分市数戸ふない幼稚園から依頼を受けて、ひなまつり行事において、劇「オオカミと15ひきのこやぎ」歌遊び等を披露した。子どもたちとの交流活動を行うことによって、地域貢献ならびに実践力を磨いた。	有	26名	大分市	助安 明美
研究会活動	別府南石垣支援学校高等部の学生との交流活動。主としてハンドベル研究会による演奏におはなし研究会ともだち屋より2名が参加。互いの活動に理解が深まるともに、支援学校の学生との触れ合いを通して意義のある交流活動となった。	有	2名	別府市	助安 明美 (藤田光子教授 運営に参画)